



## シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	前期	曜日・校時	月3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002001	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(卓球・バドミントン)		
編集担当教員	小森 智美		
授業担当教員名(科目責任者)	小森 智美		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	小森 智美		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	E5～E8		
担当教員Eメールアドレス	yoshiki.satomi@gmail.com		
担当教員研究室	総合体育館2F体育教官室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	月・水・木曜日の授業前後の休み時間		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。		
授業方法(学習指導法)	卓球とバドミントンの基礎技術を習得し、ゲームを通じて技術の発展、戦略を考えたゲームの展開ができるようにする。また、個人の課題を明確にし、自らで克服していく能力を身に付ける。		
授業到達目標	卓球・バドミントンにおいて、ラリーを続けることができる。また、習得した個々の技能を活かし、ゲームの中でさまざまな状況に対応できる。		
授業内容	卓球、バドミントンともに基礎技術を基に、応用技術を活かしたゲーム展開ができるようにする。		
	回	内容	
	1	4月9日 オリエンテーション	
	2	4月16日 卓球の基本動作の習得	
	3	4月23日 卓球のサービス・スマッシュの習得	
	4	5月7日 卓球のシングルスゲームの進め方	
	5	5月14日 卓球のシングルスゲーム	
	6	5月21日 卓球のダブルスゲームの進め方	
	7	5月28日 卓球のダブルスゲーム	
	8	6月4日 卓球の技能テスト	
	9	6月11日 バドミントンの各ショットの習得	
	10	6月18日 バドミントンの各ショットの習得	
	11	6月25日 シングルスおよびダブルスのゲームの進め方	
	12	7月2日 バドミントンのゲーム	
	13	7月9日 バドミントンのゲーム	
	14	7月23日 バドミントンのゲーム	
	15	7月24日 バドミントンのゲーム	
16	7月30日 バドミントンの技能テスト		

キーワード	
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。必要に応じて、資料を配布する。
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加50% 授業への取り組み方20% 技能テストおよび技術の上達度30% ただし、欠席が3回以上の者は、失格とする。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	月3																								
開講期間																											
必修選択	必	単位数	1.0																								
時間割コード	20120562002019	科目番号	05620020																								
授業科目名	●スポーツ演習(フライングディスク)																										
編集担当教員	中垣内 真樹																										
授業担当教員名(科目責任者)	中垣内 真樹																										
授業担当教員名(オムニバス科目等)	中垣内 真樹																										
科目分類	健・スポ科学科目																										
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																								
教室																											
対象学生(クラス等)	E5~8																										
担当教員Eメールアドレス	gaichi@nagasaki-u.ac.jp																										
担当教員研究室	医学部保健学科体育館2F中垣内研究室																										
担当教員TEL	095-819-7966																										
担当教員オフィスアワー	月曜日 10:30~12:30、16:00~17:00																										
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																										
授業方法(学習指導法)	ニュースポーツの一種である「フライングディスク」を題材として、フライングディスクを正確に投げる技術から、最終的には「アルティメット」と呼ばれる集団競技を楽しむ技術や戦術を習得する。																										
授業到達目標	フライングディスクを正確に投げることができる。アルティメットのルールや戦術を理解し(説明でき)、チーム(個々の技能)の特性を活かして楽しくゲームができる戦術をチームメイトと討論し、ゲームを実践することができる。																										
授業内容	<p>フライングディスクの基礎的技術からフライングディスクを用いた数種のゲームを体験し、最終的にはアルティメットのルールや戦術を理解し、ゲームを実践する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4月9日 オリエンテーション(授業のすすめ方 ねらい)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4月16日 技術テスト 基本スローの習得 バックハンドスロー</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4月23日 基本スローの習得 バックハンドスロー</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>5月7日 応用スローの習得 カーブスロー レクリエーションゲーム:アキュラシー</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>5月14日 応用スローの習得 サイドアームスロー レクリエーションゲーム:ドッチビー</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5月21日 応用スローの習得 フリースロー レクリエーションゲーム:ポートボールのルールでのゲーム</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>5月28日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>6月4日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6月11日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>6月18日 ライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6月25日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	4月9日 オリエンテーション(授業のすすめ方 ねらい)	2	4月16日 技術テスト 基本スローの習得 バックハンドスロー	3	4月23日 基本スローの習得 バックハンドスロー	4	5月7日 応用スローの習得 カーブスロー レクリエーションゲーム:アキュラシー	5	5月14日 応用スローの習得 サイドアームスロー レクリエーションゲーム:ドッチビー	6	5月21日 応用スローの習得 フリースロー レクリエーションゲーム:ポートボールのルールでのゲーム	7	5月28日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得	8	6月4日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得	9	6月11日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える	10	6月18日 ライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える		6月25日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット
回	内容																										
1	4月9日 オリエンテーション(授業のすすめ方 ねらい)																										
2	4月16日 技術テスト 基本スローの習得 バックハンドスロー																										
3	4月23日 基本スローの習得 バックハンドスロー																										
4	5月7日 応用スローの習得 カーブスロー レクリエーションゲーム:アキュラシー																										
5	5月14日 応用スローの習得 サイドアームスロー レクリエーションゲーム:ドッチビー																										
6	5月21日 応用スローの習得 フリースロー レクリエーションゲーム:ポートボールのルールでのゲーム																										
7	5月28日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得																										
8	6月4日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得																										
9	6月11日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える																										
10	6月18日 ライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える																										
	6月25日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット																										

	11	チーム戦略を考える リーグ戦
	12	7月2日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える リーグ戦
	13	7月9日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える リーグ戦
	14	7月23日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える リーグ戦 ゲームのまとめ
	15	7月24日 技術テスト 自身の技術の向上を確認
	16	
キーワード		
教科書・教材・参考書	教科書は使わない 参考書: フライングディスクのすすめ (編)日本フライングディスク協会 ベースボールマガジン社	
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加態度50% 技能テスト30% 集団技能(ゲームの勝敗やゲームの内容をチーム毎に評価する)20% 授業中の課題に対する積極的な取り組み状況および集団での戦術の討論などへの積極参画などを評価する。欠席が3回以上の者は失格とする。授業前後での技術テストによる技能の向上と基本スローの習得状況を評価する。	
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





## シラバス参照

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。

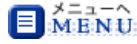


学期	前期	曜日・校時	月3																								
開講期間																											
必修選択	必	単位数	1.0																								
時間割コード	20120562002026	科目番号	05620020																								
授業科目名	●スポーツ演習(ラケットゲーム)																										
編集担当教員	西澤 昭																										
授業担当教員名(科目責任者)	西澤 昭																										
授業担当教員名(オムニバス科目等)	西澤 昭																										
科目分類	健・スポ科学科目																										
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																								
教室																											
対象学生(クラス等)	E5~E8																										
担当教員Eメールアドレス	nishisho@nagasaki-u.ac.jp																										
担当教員研究室	教育学部新館552																										
担当教員TEL	095-819-2356																										
担当教員オフィスアワー	木曜12:00~14:30																										
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。 そのため授業計画にとりあげたようなスポーツを実施するが、授業にでる場合には少しでも上達しよう、チームメートと心理的な面も含めて協力しよう、楽しくやろうという態度で臨んでほしい。運動の身体に及ぼす影響などについてもそのつど講義する。																										
授業方法(学習指導法)	授業方法:本演習ではできるだけ親しみのあるスポーツをとりあげ、手軽に実施できることで生涯にわたって実践できるようになれることを主なねらいとする。																										
授業到達目標	各自の動機と判断により、自分で運動の強度、頻度、内容を理解、自覚し、自分の責任でスポーツに参加できる能力をやしなう。																										
授業内容	<p>授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) これまでに経験し、親しみのあると思われる以下のスポーツを通じて、運動の身体的効果やレクリエーションの考え方、生涯スポーツの実施法などを学習する。基本的にチームに分かれてゲームを中心に実施する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4月9日 オリエンテーション(クラス分けなど)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4月16日 テニスのルールとたのしみ方</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4月23日 テニスのゲーム(1)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>5月7日 テニスのゲーム(2)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>5月14日 テニスのゲーム(3)</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5月21日 テニスのゲーム(4)</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>5月28日 バドミントンのたのしみ方</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>6月4日 バドミントンのルールとゲーム</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6月11日 バドミントンのゲーム(1)</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>6月18日 バドミントンのゲーム(2)</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>6月25日 バドミントンのゲーム(3)</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	4月9日 オリエンテーション(クラス分けなど)	2	4月16日 テニスのルールとたのしみ方	3	4月23日 テニスのゲーム(1)	4	5月7日 テニスのゲーム(2)	5	5月14日 テニスのゲーム(3)	6	5月21日 テニスのゲーム(4)	7	5月28日 バドミントンのたのしみ方	8	6月4日 バドミントンのルールとゲーム	9	6月11日 バドミントンのゲーム(1)	10	6月18日 バドミントンのゲーム(2)	11	6月25日 バドミントンのゲーム(3)
回	内容																										
1	4月9日 オリエンテーション(クラス分けなど)																										
2	4月16日 テニスのルールとたのしみ方																										
3	4月23日 テニスのゲーム(1)																										
4	5月7日 テニスのゲーム(2)																										
5	5月14日 テニスのゲーム(3)																										
6	5月21日 テニスのゲーム(4)																										
7	5月28日 バドミントンのたのしみ方																										
8	6月4日 バドミントンのルールとゲーム																										
9	6月11日 バドミントンのゲーム(1)																										
10	6月18日 バドミントンのゲーム(2)																										
11	6月25日 バドミントンのゲーム(3)																										

	12	7月2日 卓球のルールとたのしみ方
	13	7月9日 卓球のゲーム(1)
	14	7月23日 卓球のゲーム(2)
	15	7月30日 卓球のゲーム(3)
	16	
キーワード	生涯スポーツ、ラケットスポーツ	
教科書・教材・参考書	必要に応じハンドアウトを配布する。	
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加の様態とチームに対する貢献度(50%)、技術の上達の程度(10%)、試合に発揮された技能・技術の上達度(40%)などを総合的に評価する。ただし、全期間の欠席が3回以上の場合には原則として失格になる。	
受講要件(履修条件)	特になし	
本科目の位置づけ	特に広い意味での生涯学習の領域で役立つように目標は設定されている。	
学習・教育目標	自分の意思でこれらのスポーツを実施できる態度を身につけてほしい。	
備考(URL)		
備考(準備学習等)		



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

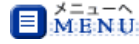
学期	前期	曜日・校時	月4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002002	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(ソフトテニス・卓球)		
編集担当教員	小森 智美		
授業担当教員名(科目責任者)	小森 智美		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	小森 智美		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	E1～E4		
担当教員Eメールアドレス	yoshiki.satomi@gmail.com		
担当教員研究室	総合体育館2F体育教官室		
担当教員TEL			
担当教員オフィシアワー	月・水・木曜日の授業前後の休み時間		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。		
授業方法(学習指導法)	ソフトテニスと卓球の基礎技術を習得し、ゲームを通じて技術の発展、戦略を考えたゲームの展開ができるようにする。また、個人の課題を明確にし、自らで克服していく能力を身に付ける。		
授業到達目標	ソフトテニス・卓球において、ラリーを続けることができる。また、習得した個々の技能を活かし、ゲームの中でさまざまな状況に対応できる。		
授業内容	ソフトテニス、卓球ともに基礎技術を基に、応用技術を活かしたゲーム展開ができるようにする。		
	回	内容	
	1	4月9日 オリエンテーション	
	2	4月16日 ソフトテニスの基礎動作の習得	
	3	4月23日 ソフトテニスの基礎動作の習得	
	4	5月7日 ソフトテニスのゲーム	
	5	5月14日 ソフトテニスのゲーム	
	6	5月21日 ソフトテニスのゲーム	
	7	5月28日 ソフトテニスのゲーム	
	8	6月4日 ソフトテニスの技能テスト	
	9	6月11日 卓球の基本動作の習得	
	10	6月18日 卓球のサービス・スマッシュの習得	
	11	6月25日 卓球のシングルスゲームの進め方	
	12	7月2日 卓球のシングルスゲーム	
	13	7月9日 卓球のダブルスゲームの進め方	
	14	7月23日 卓球のダブルスゲーム	
	15	7月24日 卓球のダブルスゲーム(団体戦)	
16	7月30日 卓球の技能テスト		

キーワード	
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。必要に応じて、資料を配布する。
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加50% 授業への取り組み方20% 技能テストおよび技術の上達度30% ただし、欠席が3回以上の者は、失格とする。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.





## シラバス参照

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	月4																								
開講期間																											
必修選択	必	単位数	1.0																								
時間割コード	20120562002020	科目番号	05620020																								
授業科目名	●スポーツ演習(フライングディスク)																										
編集担当教員	中垣内 真樹																										
授業担当教員名(科目責任者)	中垣内 真樹																										
授業担当教員名(オムニバス科目等)	中垣内 真樹																										
科目分類	健・スポ科学科目																										
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																								
教室																											
対象学生(クラス等)	E1~4																										
担当教員Eメールアドレス	gaichi@nagasaki-u.ac.jp																										
担当教員研究室	医学部保健学科体育館2F中垣内研究室																										
担当教員TEL	095-819-7966																										
担当教員オフィスアワー	月曜日 10:30~12:30、16:00~17:00																										
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																										
授業方法(学習指導法)	ニュースポーツの一種である「フライングディスク」を題材として、フライングディスクを正確に投げる技術から、最終的には「アルティメット」と呼ばれる集団競技を楽しむ技術や戦術を習得する。																										
授業到達目標	フライングディスクを正確に投げることができる。アルティメットのルールや戦術を理解し(説明でき)、チーム(個々の技能)の特性を活かして楽しくゲームができる戦術をチームメイトと討論し、ゲームを実践することができる。																										
授業内容	<p>フライングディスクの基礎的技術からフライングディスクを用いた数種のゲームを体験し、最終的にはアルティメットのルールや戦術を理解し、ゲームを実践する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4月9日 オリエンテーション(授業のすすめ方 ねらい)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4月16日 技術テスト 基本スローの習得 バックハンドスロー</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4月23日 基本スローの習得 バックハンドスロー</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>5月7日 応用スローの習得 カーブスロー レクリエーションゲーム:アキュラシー</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>5月14日 応用スローの習得 サイドアームスロー レクリエーションゲーム:ドッチビー</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5月21日 応用スローの習得 フリースロー レクリエーションゲーム:ポートボールのルールでのゲーム</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>5月28日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>6月4日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6月11日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>6月18日 ライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える</td> </tr> <tr> <td></td> <td>6月25日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	4月9日 オリエンテーション(授業のすすめ方 ねらい)	2	4月16日 技術テスト 基本スローの習得 バックハンドスロー	3	4月23日 基本スローの習得 バックハンドスロー	4	5月7日 応用スローの習得 カーブスロー レクリエーションゲーム:アキュラシー	5	5月14日 応用スローの習得 サイドアームスロー レクリエーションゲーム:ドッチビー	6	5月21日 応用スローの習得 フリースロー レクリエーションゲーム:ポートボールのルールでのゲーム	7	5月28日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得	8	6月4日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得	9	6月11日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える	10	6月18日 ライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える		6月25日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット
回	内容																										
1	4月9日 オリエンテーション(授業のすすめ方 ねらい)																										
2	4月16日 技術テスト 基本スローの習得 バックハンドスロー																										
3	4月23日 基本スローの習得 バックハンドスロー																										
4	5月7日 応用スローの習得 カーブスロー レクリエーションゲーム:アキュラシー																										
5	5月14日 応用スローの習得 サイドアームスロー レクリエーションゲーム:ドッチビー																										
6	5月21日 応用スローの習得 フリースロー レクリエーションゲーム:ポートボールのルールでのゲーム																										
7	5月28日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得																										
8	6月4日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得																										
9	6月11日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える																										
10	6月18日 ライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える																										
	6月25日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット																										

	11	チーム戦略を考える リーグ戦
	12	7月2日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える リーグ戦
	13	7月9日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える リーグ戦
	14	7月23日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える リーグ戦 ゲームのまとめ
	15	7月24日 技術テスト 自身の技術の向上を確認
	16	
キーワード		
教科書・教材・参考書	教科書は使わない 参考書: フライングディスクのすすめ (編)日本フライングディスク協会 ベースボールマガジン社	
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加態度50% 技能テスト30% 集団技能(ゲームの勝敗やゲームの内容をチーム毎に評価する)20% 授業中の課題に対する積極的な取り組み状況および集団での戦術の討論などへの積極参画などを評価する。欠席が3回以上の者は失格とする。授業前後での技術テストによる技能の向上と基本スローの習得状況を評価する。	
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	月4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002025	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(バドミントン)		
編集担当教員	日高 正博		
授業担当教員名(科目責任者)	日高 正博		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	日高 正博		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	E1~E4		
担当教員Eメールアドレス	mhidaka@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	教育本館 512室		
担当教員TEL	095-819-2326		
担当教員オフィスアワー	随時(事前に連絡して下さい)		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって運動やスポーツに親しみ、ことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。		
授業方法(学習指導法)	本演習では、バドミントンを取り上げ、手軽に運動に親しみ生涯にわたって実践できるようになることをねらいとする。そのために、シャトル操作やフットワークなどの技術をはじめ、ネット型スポーツの戦術及びルールの理解と習得を通して、ゲームを楽しめるようにする。また、技能差のある相手ともゲームを楽しむためのハンディキャップ制のあり方についても検討していく。		
授業到達目標	適切なシャトル操作によりラリーを続けることができる。ルールを理解し、技能差のある相手とも工夫してゲームを楽しむことができる。		
授業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バドミントンの基本技術を習得し、ルールや戦術を理解してゲームで実践する。</li> <li>・スキルテスト実施の後、適切なハンディキャップ制のあり方について検討する</li> <li>・ハンディキャップ制を取り入れたゲームを実施し、技能差を克服して誰とも楽しめる工夫を行う。</li> </ul>		
	回	内容	
	1	4月9日 オリエンテーション(コース決定、ねらい等の説明)	
	2	4月16日 グルーピング、授業の進め方、バドミントンの基本技術、ルールについて	
	3	4月23日 バドミントンの基本技術、フットワークについて	
	4	5月7日 スキルテスト、ゲーム1(ハンディキャップなしでのシングルス①)	
	5	5月14日 ゲーム2(ハンディキャップなしでのシングルス②)	
	6	5月21日 ゲーム3(ハンディキャップなしでのシングルス③)	
	7	5月28日 ハンディキャップ制についての検討(ハンディキャップ制とは? 適切なハンディキャップの程度は?)	
	8	6月4日 ゲーム4(ハンディキャップ制でのシングルス①)	
	9	6月11日 ゲーム5(ハンディキャップ制でのシングルス②)	
	10	6月18日 ゲーム6(ハンディキャップ制でのシングルス③)	
	11	6月25日 ゲーム7(ダブルス①)	
	12	7月2日 ゲーム8(ダブルス②)	
13	7月9日 グループ対抗戦1		

	14	7月23日 グループ対抗戦2
	15	7月24日 スキルテスト, 総括
	16	
キーワード	生涯スポーツ, バドミントン, ハンディキャップ制	
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。必要に応じて資料を配付する。	
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な態度 50%, 技能の上達 30%, 授業への貢献 20% ただし, 欠席が3回以上の者は失格とする。	
受講要件(履修条件)	動きやすいスポーツウェアに着替えて出席すること。必ず屋内用の体育館シューズを着用のこと。	
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	火3																												
開講期間																															
必修選択	必	単位数	1.0																												
時間割コード	20120562002003	科目番号	05620020																												
授業科目名	●スポーツ演習(ソフトボール)																														
編集担当教員	澁谷 顕一																														
授業担当教員名(科目責任者)	澁谷 顕一																														
授業担当教員名(オムニバス科目等)	澁谷 顕一																														
科目分類	健・スポ科学科目																														
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																												
教室																															
対象学生(クラス等)	L1~L4																														
担当教員Eメールアドレス	shibuya_kenichi@nias.ac.jp																														
担当教員研究室	総合体育館2F体育教官室																														
担当教員TEL	095-838-4489																														
担当教員オフィスアワー	授業前後の休み時間、長崎総合科学大学澁谷研究室																														
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																														
授業方法(学習指導法)	ソフトボールを題材として、身体運動の心身への効果や実践方法を身につける。また、ソフトボールが持つ特性を理解し、打つ、投げる、捕るなどの基礎的な技術を身につけ、楽しくゲームが行えるようにする。																														
授業到達目標	ボールを正しく投げ、捕球し、打つことができるようになる。チームの特性を活かして、ゲームができる戦術をチームメイトと検討できるようになる。卒業後も生涯スポーツとしてソフトボールを楽しむことができるように、ルールやマナー、基礎技術を学ぶことを目標とする。																														
授業内容	<p>ソフトボールの基礎技術を習得し、最終的にはソフトボールの戦術を理解し、ゲームを実践する。対象者としては、ソフトボールを楽しみたい人とする。ソフトボール経験、未経験は問わない。</p> <p>授業形態(1回の時間内の代表例)</p> <p>1. ウォーミングアップ、2. キャッチボール、3. トスバッティング(またはシートバッティング)・基礎的技術の確認、4. ゲーム、5. 片づけ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4月10日 オリエンテーション(授業の進め方、ねらい)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4月17日 ソフトボールの基本技術の習得(投げる、捕る、打つ)+簡単なスキルテスト</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4月24日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>5月1日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>5月8日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5月15日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>5月22日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>5月29日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6月5日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>6月12日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>6月19日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>6月26日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>7月3日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	4月10日 オリエンテーション(授業の進め方、ねらい)	2	4月17日 ソフトボールの基本技術の習得(投げる、捕る、打つ)+簡単なスキルテスト	3	4月24日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	4	5月1日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	5	5月8日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	6	5月15日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	7	5月22日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	8	5月29日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	9	6月5日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	10	6月12日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	11	6月19日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	12	6月26日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	13	7月3日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム
回	内容																														
1	4月10日 オリエンテーション(授業の進め方、ねらい)																														
2	4月17日 ソフトボールの基本技術の習得(投げる、捕る、打つ)+簡単なスキルテスト																														
3	4月24日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム																														
4	5月1日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム																														
5	5月8日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム																														
6	5月15日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム																														
7	5月22日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム																														
8	5月29日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム																														
9	6月5日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム																														
10	6月12日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム																														
11	6月19日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム																														
12	6月26日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム																														
13	7月3日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム																														

	14	7月10日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム
	15	7月17日 技能テスト
	16	
キーワード		
教科書・教材・参考書	教科書、参考書は使わない	
成績評価の方法・基準等	授業に対する「積極的な」参加態度50% 技能テスト30% 集団技能(ゲームの勝敗やゲーム内容・戦術) 20% 授業中の課題に対する積極的な取組状況および集団での戦術の検討などへの積極的参画を評価する。欠席が3回以上の者は失格とする。技能テストは基礎的技術(投げる、捕る、打つ)をテストする。	
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





## シラバス参照

LiveCampus

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	火4																										
開講期間																													
必修選択	必	単位数	1.0																										
時間割コード	20120562002016	科目番号	05620020																										
授業科目名	●スポーツ演習(バレーボール・バドミントン)																												
編集担当教員	熊野 晃三																												
授業担当教員名(科目責任者)	熊野 晃三																												
授業担当教員名(オムニバス科目等)	熊野 晃三																												
科目分類	健・スポ科学科目																												
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																										
教室																													
対象学生(クラス等)	L5・L6、P1・P2																												
担当教員Eメールアドレス	kumano@n-junshin.ac.jp																												
担当教員研究室	総合体育館2階(体育教官室)																												
担当教員TEL	095-846-0084																												
担当教員オフィスアワー	火曜日12:20～12:50																												
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法、またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																												
授業方法(学習指導法)	体育館を中心に、各種目についての解説、ならびに技術習得を行う。 習得した技能を活かしながら、積極的にそれらが発現できるような試合を展開していく。																												
授業到達目標	獲得しようとする技術が、どのように構成されているかということを確認し、スモールステップを踏みながら着実に習得していく。 獲得した技能をできるだけ試合の中で実践できるように努めていく。 技能習得の合理的な方法を身につけ、生涯を通じてスポーツ活動に親しむ能力と態度を養う。																												
授業内容	<p>基本的なレクリエーションワークを実践する。 バレーボールのスパイク技術を習得する。スパイクを交えたゲームが展開できるようにする。 バドミントンの基本ルールおよび技術を習得する。戦術を意識したゲームが実践できるようにする。 リーグ戦の対戦表が完成できるようにする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4月10日 オリエンテーション (コース別演習のコース決定など)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4月17日 演習1(レクリエーション)レクリエーションワークの解説と実習</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4月24日 演習2(バレーボール)技術習得の方法論と解説、オーバーハンドパス</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>5月1日 演習3 " アンダーハンドパス、スパイク</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>5月8日 演習4 " スパイク、サーブ、異質グループによるゲーム①</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5月15日 演習5 " 異質グループによるゲーム②</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>5月22日 演習6 " 異質グループによるゲーム③</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>5月29日 演習7 " ソフトバレーボール</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6月5日 演習8 (バドミントン) 解説と基本ストローク</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>6月12日 演習9 " シングルスゲームの説明、異質グループによるリーグ戦</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>6月19日 演習10 " 等質グループによるリーグ戦①</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>6月26日 演習11 " 等質グループによるリーグ戦②</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	4月10日 オリエンテーション (コース別演習のコース決定など)	2	4月17日 演習1(レクリエーション)レクリエーションワークの解説と実習	3	4月24日 演習2(バレーボール)技術習得の方法論と解説、オーバーハンドパス	4	5月1日 演習3 " アンダーハンドパス、スパイク	5	5月8日 演習4 " スパイク、サーブ、異質グループによるゲーム①	6	5月15日 演習5 " 異質グループによるゲーム②	7	5月22日 演習6 " 異質グループによるゲーム③	8	5月29日 演習7 " ソフトバレーボール	9	6月5日 演習8 (バドミントン) 解説と基本ストローク	10	6月12日 演習9 " シングルスゲームの説明、異質グループによるリーグ戦	11	6月19日 演習10 " 等質グループによるリーグ戦①	12	6月26日 演習11 " 等質グループによるリーグ戦②
回	内容																												
1	4月10日 オリエンテーション (コース別演習のコース決定など)																												
2	4月17日 演習1(レクリエーション)レクリエーションワークの解説と実習																												
3	4月24日 演習2(バレーボール)技術習得の方法論と解説、オーバーハンドパス																												
4	5月1日 演習3 " アンダーハンドパス、スパイク																												
5	5月8日 演習4 " スパイク、サーブ、異質グループによるゲーム①																												
6	5月15日 演習5 " 異質グループによるゲーム②																												
7	5月22日 演習6 " 異質グループによるゲーム③																												
8	5月29日 演習7 " ソフトバレーボール																												
9	6月5日 演習8 (バドミントン) 解説と基本ストローク																												
10	6月12日 演習9 " シングルスゲームの説明、異質グループによるリーグ戦																												
11	6月19日 演習10 " 等質グループによるリーグ戦①																												
12	6月26日 演習11 " 等質グループによるリーグ戦②																												

	13	7月3日	演習12	"	等質グループによるリーグ戦③
	14	7月10日	演習13	"	ダブルスゲームの説明、等質グループによるリーグ戦①
	15	7月17日	演習14	"	等質グループによるリーグ戦②
	16	7月31日	定期試験		
キーワード	生涯スポーツ、合理的な技術習得、スポーツ文化				
教科書・教材・参考書	教材：必要に応じて授業計画にそったプリントを配布する				
成績評価の方法・基準等	授業への取り組み方、および態度：20% 実技試験：40% 筆記試験：40% 全授業への出席を原則とし、実技試験、授業への参加状況、筆記試験などによって総合的に評価する。 ただし、全期間の欠席が3回以上の場合には原則として失格になる。				
受講要件(履修条件)	演習では、指定したユニフォームは特にはないが、動き易いスポーツウェアに着替えて出席すること。 屋内での授業実施に際しては、必ず、屋内用の体育館シューズを準備しておくこと。 イヤリングなどの装飾品は、はずしておくこと。				
本科目の位置づけ					
学習・教育目標					
備考(URL)					
備考(準備学習等)					







## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	前期	曜日・校時	火3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002023	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(バドミントン・卓球他)		
編集担当教員	山内 正毅		
授業担当教員名(科目責任者)	山内 正毅		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	山内 正毅		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	L1~L4		
担当教員Eメールアドレス	yamauchi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	教育学部本館1階109		
担当教員TEL	095-819-2356		
担当教員オフィスアワー	木曜2校時		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。		
授業方法(学習指導法)	さまざまなスポーツ、ジョギングやダンスによる有酸素運動、リラクゼーションにかかわる運動を教材として運動・スポーツ及びからだや健康に関する教養教育を行う。		
授業到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材として取り上げた運動・スポーツの技能や自立的な実践方法を獲得する。</li> <li>・運動・スポーツと健康との関わりを理解し、運動量と主観的運動強度、心拍数(HR)、エネルギー消費量等の関係を自覚する。</li> </ul>		
	現代社会における心身のコンディショニングの重要性やメカニズムを理解し、それらに対する運動、スポーツの関わり方、実践方法などをバドミントン、卓球、ジョギング等の教材を用いて演習する。		
	回	内容	
	1	4/10オリエンテーション	
	2	4/17体づくりの方法とリラクゼーションの基本的な実践方法を学ぶ(屋内)	
	3	4/24バドミントン(演習、実技)(屋内) 技能チェック バドミントンの基本的な技能を学習しながら運動量とエネルギー消費、HR、主観的運動強度の関係を学ぶ	
	4	5/1バドミントン(演習、実技)(屋内) (カロリーカウンター) バドミントンの基本的な技能を学習しながら運動量とエネルギー消費、HR、主観的運動強度の関係を学ぶ	
	5	5/8バドミントン(演習、実技)(屋内) バドミントンの基本的な技能を学習しながら運動量とエネルギー消費、HR、主観的運動強度の関係を学ぶ	
	6	5/15バドミントン(演習、実技)(屋内) バドミントンの基本的な技能を学習しながら運動量とエネルギー消費、HR、主観的運動強度の関係を学ぶ	
	7	5/22バドミントン(演習、実技)(屋内) (カロリーカウンター 使用) バドミントンの基本的な技能を学習しながら運動量とエネルギー消費、HR、主観的運動強度の関係を学ぶ	
		5/29ウォーキングとジョギング(屋内)	

授業内容	8	(カロリーカウンター 使用) ウォーキング、ジョギング、ランニングと運動強度を変えてエネルギー消費を測定する。運動量とエネルギー消費、HRと主観的運動強度の関係などを各自のデータを用いて学ぶ
	9	6/5卓球(屋内) (カロリーカウンター) 技能チェック 卓球の基本的な技能を学習しながら運動量とエネルギー消費、HR、主観的運動強度との関係を学ぶ
	10	6/12卓球(屋内) (カロリーカウンターor心拍数測定装置 使用) 卓球の基本的な技能を学習しながら運動量とエネルギー消費、HR、主観的運動強度との関係を学ぶ
	11	6/19卓球(屋内) (カロリーカウンター 使用) 卓球の基本的な技能を学習しながら運動量とエネルギー消費、HR、主観的運動強度との関係を学ぶ
	12	6/26卓球(屋内) 卓球の基本的な技能を学習しながら運動量とエネルギー消費、HR、主観的運動強度との関係を学ぶ
	13	7/3卓球(屋内) 卓球の基本的な技能を学習しながら運動量とエネルギー消費、HR、主観的運動強度との関係を学ぶ
	14	7/10卓球(屋内) 技能チェック (カロリーカウンターor心拍数測定装置 使用) 卓球の基本的な技能を学習しながら運動量とエネルギー消費、HR、主観的運動強度との関係を学ぶ
	15	7/17授業のまとめ(総括試合)、レポート(解説) 測定した自分のデータをもとに、各自の身体能力を知るとともに運動強度とからだの関係について考える。 以上のスポーツ種目、実施の順序、場所は、天候や施設の都合で変更することもあるので注意すること。
	16	
	キーワード	バドミントン, 卓球, 主観的運動強度, QOL
教科書・教材・参考書	必要な資料はプリントして配布する。	
成績評価の方法・基準等	授業への参加状況と取り組みの意欲(50%)、技術の上達(10%)、理解度(最後にレポートの提出、40%)など総合的に評価する。ただし、全期間の欠席が2回を越える場合には原則として失格となる。	
受講要件(履修条件)	服装等、ルールに従い、クラスの成員と協力しあうこと。体調を自己管理し、欠席しなくていようにすることも本授業の内容にかかわってくるのでこの点も注意すること。	
本科目の位置づけ	全学教育学生便覧参照	
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)	運動用服装、体育館シューズの使用を厳守すること。ジーパン等の普段着の服装は認めないので必ず着替えること。	





## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	火4																												
開講期間																															
必修選択	必	単位数	1.0																												
時間割コード	20120562002004	科目番号	05620020																												
授業科目名	●スポーツ演習(ソフトボール)																														
編集担当教員	澁谷 顕一																														
授業担当教員名(科目責任者)	澁谷 顕一																														
授業担当教員名(オムニバス科目等)	澁谷 顕一																														
科目分類	健・スポ科学科目																														
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																												
教室																															
対象学生(クラス等)	L5・L6、P1・P2																														
担当教員Eメールアドレス	shibuya_kenichi@nias.ac.jp																														
担当教員研究室	総合体育館2F体育教習室																														
担当教員TEL	095-838-4489																														
担当教員オフィスアワー	授業前後の休み時間、長崎総合科学大学澁谷研究室																														
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																														
授業方法(学習指導法)	ソフトボールを題材として、身体運動の心身への効果や実践方法を身につける。また、ソフトボールが持つ特性を理解し、打つ、投げる、捕るなどの基礎的な技術を身につけ、楽しくゲームが行えるようにする。																														
授業到達目標	ボールを正しく投げ、捕球し、打つことができるようになる。チームの特性を活かして、ゲームができる戦術をチームメイトと検討できるようになる。卒業後も生涯スポーツとしてソフトボールを楽しむことができるように、ルールやマナー、基礎技術を学ぶことを目標とする。																														
授業内容	<p>ソフトボールの基礎技術を習得し、最終的にはソフトボールの戦術を理解し、ゲームを実践する。対象者としては、ソフトボールを楽しみたい人とする。ソフトボール経験、未経験は問わない。</p> <p>授業形態(1回の時間内の代表例)</p> <p>1. ウォーミングアップ、2. キャッチボール、3. トスバッティング(またはシートバッティング)・基礎的技術の確認、4. ゲーム、5. 片づけ</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4月10日 オリエンテーション(授業の進め方、ねらい)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4月17日 ソフトボールの基本技術の習得(投げる、捕る、打つ)+簡単なスキルテスト</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4月24日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>5月1日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>5月8日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5月15日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>5月22日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>5月29日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6月5日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>6月12日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>6月19日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>6月26日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>7月3日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	4月10日 オリエンテーション(授業の進め方、ねらい)	2	4月17日 ソフトボールの基本技術の習得(投げる、捕る、打つ)+簡単なスキルテスト	3	4月24日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	4	5月1日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	5	5月8日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	6	5月15日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	7	5月22日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	8	5月29日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	9	6月5日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	10	6月12日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	11	6月19日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	12	6月26日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	13	7月3日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム
回	内容																														
1	4月10日 オリエンテーション(授業の進め方、ねらい)																														
2	4月17日 ソフトボールの基本技術の習得(投げる、捕る、打つ)+簡単なスキルテスト																														
3	4月24日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム																														
4	5月1日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム																														
5	5月8日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム																														
6	5月15日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム																														
7	5月22日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム																														
8	5月29日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム																														
9	6月5日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム																														
10	6月12日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム																														
11	6月19日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム																														
12	6月26日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム																														
13	7月3日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム																														

	14	7月10日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム
	15	7月17日 技能テスト
	16	
キーワード		
教科書・教材・参考書	教科書、参考書は使わない	
成績評価の方法・基準等	授業に対する「積極的な」参加態度50% 技能テスト30% 集団技能(ゲームの勝敗やゲーム内容・戦術) 20% 授業中の課題に対する積極的な取組状況および集団での戦術の検討などへの積極的参画を評価する。欠席が3回以上の者は失格とする。技能テストは基礎的技術(投げる、捕る、打つ)をテストする。	
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





## シラバス参照

LiveCampus

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	火4																										
開講期間																													
必修選択	必	単位数	1.0																										
時間割コード	20120562002016	科目番号	05620020																										
授業科目名	●スポーツ演習(バレーボール・バドミントン)																												
編集担当教員	熊野 晃三																												
授業担当教員名(科目責任者)	熊野 晃三																												
授業担当教員名(オムニバス科目等)	熊野 晃三																												
科目分類	健・スポ科学科目																												
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																										
教室																													
対象学生(クラス等)	L5・L6、P1・P2																												
担当教員Eメールアドレス	kumano@n-junshin.ac.jp																												
担当教員研究室	総合体育館2階(体育教官室)																												
担当教員TEL	095-846-0084																												
担当教員オフィスアワー	火曜日12:20～12:50																												
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法、またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																												
授業方法(学習指導法)	体育館を中心に、各種目についての解説、ならびに技術習得を行う。 習得した技能を活かしながら、積極的にそれらが発現できるような試合を展開していく。																												
授業到達目標	獲得しようとする技術が、どのように構成されているかということを確認し、スモールステップを踏みながら着実に習得していく。 獲得した技能をできるだけ試合の中で実践できるように努めていく。 技能習得の合理的な方法を身につけ、生涯を通じてスポーツ活動に親しむ能力と態度を養う。																												
授業内容	<p>基本的なレクリエーションワークを実践する。 バレーボールのスパイク技術を習得する。スパイクを交えたゲームが展開できるようにする。 バドミントンの基本ルールおよび技術を習得する。戦術を意識したゲームが実践できるようにする。 リーグ戦の対戦表が完成できるようにする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4月10日 オリエンテーション (コース別演習のコース決定など)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4月17日 演習1(レクリエーション)レクリエーションワークの解説と実習</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4月24日 演習2(バレーボール)技術習得の方法論と解説、オーバーハンドパス</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>5月1日 演習3 " アンダーハンドパス、スパイク</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>5月8日 演習4 " スパイク、サーブ、異質グループによるゲーム①</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5月15日 演習5 " 異質グループによるゲーム②</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>5月22日 演習6 " 異質グループによるゲーム③</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>5月29日 演習7 " ソフトバレーボール</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6月5日 演習8 (バドミントン) 解説と基本ストローク</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>6月12日 演習9 " シングルスゲームの説明、異質グループによるリーグ戦</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>6月19日 演習10 " 等質グループによるリーグ戦①</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>6月26日 演習11 " 等質グループによるリーグ戦②</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	4月10日 オリエンテーション (コース別演習のコース決定など)	2	4月17日 演習1(レクリエーション)レクリエーションワークの解説と実習	3	4月24日 演習2(バレーボール)技術習得の方法論と解説、オーバーハンドパス	4	5月1日 演習3 " アンダーハンドパス、スパイク	5	5月8日 演習4 " スパイク、サーブ、異質グループによるゲーム①	6	5月15日 演習5 " 異質グループによるゲーム②	7	5月22日 演習6 " 異質グループによるゲーム③	8	5月29日 演習7 " ソフトバレーボール	9	6月5日 演習8 (バドミントン) 解説と基本ストローク	10	6月12日 演習9 " シングルスゲームの説明、異質グループによるリーグ戦	11	6月19日 演習10 " 等質グループによるリーグ戦①	12	6月26日 演習11 " 等質グループによるリーグ戦②
回	内容																												
1	4月10日 オリエンテーション (コース別演習のコース決定など)																												
2	4月17日 演習1(レクリエーション)レクリエーションワークの解説と実習																												
3	4月24日 演習2(バレーボール)技術習得の方法論と解説、オーバーハンドパス																												
4	5月1日 演習3 " アンダーハンドパス、スパイク																												
5	5月8日 演習4 " スパイク、サーブ、異質グループによるゲーム①																												
6	5月15日 演習5 " 異質グループによるゲーム②																												
7	5月22日 演習6 " 異質グループによるゲーム③																												
8	5月29日 演習7 " ソフトバレーボール																												
9	6月5日 演習8 (バドミントン) 解説と基本ストローク																												
10	6月12日 演習9 " シングルスゲームの説明、異質グループによるリーグ戦																												
11	6月19日 演習10 " 等質グループによるリーグ戦①																												
12	6月26日 演習11 " 等質グループによるリーグ戦②																												

	13	7月3日	演習12	"	等質グループによるリーグ戦③
	14	7月10日	演習13	"	ダブルスゲームの説明、等質グループによるリーグ戦①
	15	7月17日	演習14	"	等質グループによるリーグ戦②
	16	7月31日	定期試験		
キーワード	生涯スポーツ、合理的な技術習得、スポーツ文化				
教科書・教材・参考書	教材：必要に応じて授業計画にそったプリントを配布する				
成績評価の方法・基準等	授業への取り組み方、および態度：20% 実技試験：40% 筆記試験：40% 全授業への出席を原則とし、実技試験、授業への参加状況、筆記試験などによって総合的に評価する。 ただし、全期間の欠席が3回以上の場合には原則として失格になる。				
受講要件(履修条件)	演習では、指定したユニフォームは特にはないが、動き易いスポーツウェアに着替えて出席すること。 屋内での授業実施に際しては、必ず、屋内用の体育館シューズを準備しておくこと。 イヤリングなどの装飾品は、はずしておくこと。				
本科目の位置づけ					
学習・教育目標					
備考(URL)					
備考(準備学習等)					





## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	火4																										
開講期間																													
必修選択	必	単位数	1.0																										
時間割コード	20120562002027	科目番号	05620020																										
授業科目名	●スポーツ演習(サッカー)																												
編集担当教員	畑 孝幸																												
授業担当教員名(科目責任者)	畑 孝幸																												
授業担当教員名(オムニバス科目等)	畑 孝幸																												
科目分類	健・スポ科学科目																												
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																										
教室																													
対象学生(クラス等)	L5・L6、P1・P2																												
担当教員Eメールアドレス																													
担当教員研究室	教育学部・本館110研究室																												
担当教員TEL	2358																												
担当教員オフィスマワー	随時(予約による)																												
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。このクラスではサッカーを通して身体運動に関する自立的な能力を開発することを目的とする。																												
授業方法(学習指導法)	このクラスでは、サッカーの知識・理論を学習し、技術・戦術を実践的に習得するが、そのための思考力と方法的能力を養成する。授業は男女共習のグループ学習の形態で行い、グループごとに学習内容を「計画」し「実践」する。その後「ふりかえり」を行い、グループ内での課題の発見とその解決について検討する。																												
授業到達目標	自己の課題を発見し練習計画表を作成することができる。サッカーのルールや戦術を理解し、チームや個々の技能の特性を活かして上手にゲームができる戦術を考えることができる。チームメイトと討論し、自らの課題を発見し、計画表を作成し、ゲームを実践することができる。																												
授業内容	<p>毎時間グループごとに学習内容を計画しながら実践する。計画した内容をゲーム等で実践することによって、サッカーの基礎的技術を習得し、ルールや戦術の理解を深める。受講者にはグループや自己に対する理性的な評価・批判と主体的な態度・意欲が求められる。授業ごとに毎回作成される計画表は、授業後に提出し、評価を受けたあと、次回の立案者に渡される。定期試験は16回目に行う予定である。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>クラス分け、軽度の運動</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>グループピング、授業展開方法の説明</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	クラス分け、軽度の運動	2	グループピング、授業展開方法の説明	3	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)	4	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)	5	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)	6	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)	7	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)	8	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)	9	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)	10	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)	11	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)	12	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)
回	内容																												
1	クラス分け、軽度の運動																												
2	グループピング、授業展開方法の説明																												
3	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)																												
4	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)																												
5	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)																												
6	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)																												
7	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)																												
8	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)																												
9	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)																												
10	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)																												
11	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)																												
12	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)																												

	13	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)
	14	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)
	15	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)
	16	試験
キーワード		
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。必要に応じて資料を配付する。	
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な取り組み10%、計画表25%、個人技能・集団技能(練習やゲームの内容をチーム毎に評価する)25%、筆記試験40%の割合で総合的に評価し、60%以上の評点を合格とする。欠席が3回以上の者、試験を受験しない者は失格とする。	
受講要件(履修条件)	基本的に全回出席しなければ単位は成立しない。	
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.





## シラバス参照

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る

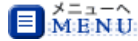


参照URL

学期	前期	曜日・校時	水2																														
開講期間																																	
必修選択	必	単位数	1.0																														
時間割コード	20120562002009	科目番号	05620020																														
授業科目名	●スポーツ演習(球技スポーツ)																																
編集担当教員	藤木 賢二																																
授業担当教員名(科目責任者)	藤木 賢二																																
授業担当教員名(オムニバス科目等)	藤木 賢二																																
科目分類	健・スポ科学科目																																
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																														
教室																																	
対象学生(クラス等)	D1・D2、F1～F3																																
担当教員Eメールアドレス	k-fujiki@nagasaki-u.ac.jp																																
担当教員研究室	総合体育館2F(体育教官室)																																
担当教員TEL																																	
担当教員オフィスアワー	水曜日12:00～12:45、16:00～16:30																																
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																																
授業方法(学習指導法)	球技スポーツでは、ソフトボール、サッカー、テニスの3種目を行う。																																
授業到達目標	ソフトボール、サッカー、テニスの運動効果およびルールを理解する。 ソフトボールにおいては、スローイング、キャッチング、バッティングができる。 テニスにおいては、グランドストローク、ボレー、サーブができる。 サッカーにおいては、ドリブル、パス、シュートができる。 以上より、安全にゲームを行い、スポーツに参加する意識を養う。																																
授業内容	<p>授業内容(概要) ソフトボール、サッカー、テニスをゲーム中心に行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4月11日 オリエンテーション(種目の決定、授業の概要説明など)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4月18日 ソフトボール 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4月25日 ソフトボール ゲーム</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>5月2日 ソフトボール ゲーム</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>5月9日 ソフトボール ゲーム</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5月16日 テニス 運動効果の理解、グループ分け、グランドストローク(フォアハンド、バックハンド)</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>5月23日 テニス グランドストローク、ボレー、サーブ</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>5月30日 テニス ゲーム(ダブルス)</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6月6日 テニス ゲーム(ダブルス、シングルス)</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>6月13日 テニス ゲーム(シングルス)</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>6月20日 サッカー 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習、簡易ゲーム</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>6月27日 サッカー ゲーム</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>7月4日 サッカー ゲーム</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>7月11日 サッカー ゲーム</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	4月11日 オリエンテーション(種目の決定、授業の概要説明など)	2	4月18日 ソフトボール 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習	3	4月25日 ソフトボール ゲーム	4	5月2日 ソフトボール ゲーム	5	5月9日 ソフトボール ゲーム	6	5月16日 テニス 運動効果の理解、グループ分け、グランドストローク(フォアハンド、バックハンド)	7	5月23日 テニス グランドストローク、ボレー、サーブ	8	5月30日 テニス ゲーム(ダブルス)	9	6月6日 テニス ゲーム(ダブルス、シングルス)	10	6月13日 テニス ゲーム(シングルス)	11	6月20日 サッカー 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習、簡易ゲーム	12	6月27日 サッカー ゲーム	13	7月4日 サッカー ゲーム	14	7月11日 サッカー ゲーム
回	内容																																
1	4月11日 オリエンテーション(種目の決定、授業の概要説明など)																																
2	4月18日 ソフトボール 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習																																
3	4月25日 ソフトボール ゲーム																																
4	5月2日 ソフトボール ゲーム																																
5	5月9日 ソフトボール ゲーム																																
6	5月16日 テニス 運動効果の理解、グループ分け、グランドストローク(フォアハンド、バックハンド)																																
7	5月23日 テニス グランドストローク、ボレー、サーブ																																
8	5月30日 テニス ゲーム(ダブルス)																																
9	6月6日 テニス ゲーム(ダブルス、シングルス)																																
10	6月13日 テニス ゲーム(シングルス)																																
11	6月20日 サッカー 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習、簡易ゲーム																																
12	6月27日 サッカー ゲーム																																
13	7月4日 サッカー ゲーム																																
14	7月11日 サッカー ゲーム																																

	15	7月18日 サッカー ゲーム
	16	7月25日 定期試験
キーワード		
教科書・教材・参考書	テキストは使用しない。必要に応じて関係する資料やビデオを使用する。	
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加態度 40% チームへの貢献 10% 技術上達 10% 試験（運動効果の理解30%、ルール等の理解10%）	
受講要件(履修条件)	全期間の欠席が3回以上の場合には原則的に失格となる。	
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





## シラバス参照

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	水2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002012	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(ニュースポーツ)		
編集担当教員	渡邊 勝平		
授業担当教員名(科目責任者)	渡邊 勝平		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	渡邊 勝平		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	D1・D2、F1～F3		
担当教員Eメールアドレス	choshu-wata@hotmail.co.jp		
担当教員研究室	総合体育館体育教官室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	水曜日12:00～12:50		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。		
授業方法(学習指導法)	様々なニュースポーツの実践により、既存のスポーツ概念にとらわれない運動方法や運動実践を行なう。ゲームを中心に実施する。		
授業到達目標	スポーツそのものを周囲と協力しながら楽しむことができる。また既存のスポーツ概念にとらわれない運動方法を習得し、生涯にわたって気軽に運動・スポーツに取り組むことができるようになる。		
授業内容	これまでほとんど経験のない様々なニュースポーツの実践を行う。		
	回	内容	
	1	4月11日 オリエンテーション…授業概要説明	
	2	4月18日 アルティメット…チーム分け、スローイング、キャッチング、ミニゲーム	
	3	4月25日 アルティメット…スローイング、キャッチング、ミニゲーム	
	4	5月2日 アルティメット…ゲーム	
	5	5月9日 アルティメット…ゲーム	
	6	5月16日 グラウンドゴルフ…ゲーム	
	7	5月23日 フットサル・キックベースボール・ドッジビー…ゲーム	
	8	5月30日 ラージボール卓球…ゲーム	
	9	6月6日 インディアカ…チーム分け、ゲーム	
	10	6月13日 インディアカ…ゲーム	
	11	6月20日 インディアカ…ゲーム	
	12	6月27日 ソフトバレー…ゲーム	
	13	7月4日 ソフトバレー…ゲーム	
	14	7月11日 ミニテニス…ゲーム	
	15	7月18日 ニュースポーツの考案	
16	7月25日 定期試験		

キーワード	ニュースポーツ・生涯スポーツ
教科書・教材・参考書	テキスト、教材は使用しない。必要に応じて関係するビデオや資料を使用する。
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加態度(70%) 筆記試験(30%)
受講要件(履修条件)	全期間の欠席が3回以上の場合は原則的に失格となる。
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



-----  
Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	水2																																
開講期間																																			
必修選択	必	単位数	1.0																																
時間割コード	20120562002022	科目番号	05620020																																
授業科目名	●スポーツ演習(トータルフィットネス)																																		
編集担当教員	菅原 正志																																		
授業担当教員名(科目責任者)	菅原 正志																																		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	菅原 正志																																		
科目分類	健・スポ科学科目																																		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																																
教室																																			
対象学生(クラス等)	D1・D2、F1～F3																																		
担当教員Eメールアドレス	sugahara@nagasaki-u.ac.jp																																		
担当教員研究室	教育学部108研究室																																		
担当教員TEL	095-819-2355																																		
担当教員オフィスアワー	12:00-12:50																																		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																																		
授業方法(学習指導法)	トータルスポーツは、陸上運動、ニュースポーツ、ボール運動、ラケットスポーツ等の異なるタイプの運動を通して自己の健康づくりの実施方法を習得する。具体的には健康と身体運動の関係を理解した上で、健康運動の実践方法(有酸素運動・筋カトレニング・ストレッチなど)について実習し、効果的な運動の実践方法を習得する。																																		
授業到達目標	身体運動が生活習慣病予防をはじめとして健康の保持増進に役立つことを理解するだけでなく、運動の実践を通じて自己管理能力を身につける。																																		
授業内容	<p>授業内容(概要):授業では、スポーツ演習、健康の概念、有酸素運動の理論、運動処方、熱中症の予防、運動量の計測演習について行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4月11日:オリエンテーション(種目決定など)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4月18日:演習「カロリーカウンターの使用説明、バドミントン」</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4月25日:演習「バドミントン」</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>5月2日:演習「バドミントン」</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>5月9日:演習「バドミントン」</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5月16日:演習「硬式テニス」</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>5月23日:演習「硬式テニス」</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>5月30日:演習「グランドゴルフ」</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6月6日:演習「バードゴルフ」</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>6月13日:演習「卓球」</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>6月20日:演習「卓球」</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>6月27日:演習「卓球」</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>7月4日:演習「学内または学外のウォーキング・ジョギングコースを設定使用」</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>7月11日:講義「有酸素運動の理解、運動処方」</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>7月18日:講義「スポーツ活動時の熱中症予防」、「総合評価」</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	4月11日:オリエンテーション(種目決定など)	2	4月18日:演習「カロリーカウンターの使用説明、バドミントン」	3	4月25日:演習「バドミントン」	4	5月2日:演習「バドミントン」	5	5月9日:演習「バドミントン」	6	5月16日:演習「硬式テニス」	7	5月23日:演習「硬式テニス」	8	5月30日:演習「グランドゴルフ」	9	6月6日:演習「バードゴルフ」	10	6月13日:演習「卓球」	11	6月20日:演習「卓球」	12	6月27日:演習「卓球」	13	7月4日:演習「学内または学外のウォーキング・ジョギングコースを設定使用」	14	7月11日:講義「有酸素運動の理解、運動処方」	15	7月18日:講義「スポーツ活動時の熱中症予防」、「総合評価」
回	内容																																		
1	4月11日:オリエンテーション(種目決定など)																																		
2	4月18日:演習「カロリーカウンターの使用説明、バドミントン」																																		
3	4月25日:演習「バドミントン」																																		
4	5月2日:演習「バドミントン」																																		
5	5月9日:演習「バドミントン」																																		
6	5月16日:演習「硬式テニス」																																		
7	5月23日:演習「硬式テニス」																																		
8	5月30日:演習「グランドゴルフ」																																		
9	6月6日:演習「バードゴルフ」																																		
10	6月13日:演習「卓球」																																		
11	6月20日:演習「卓球」																																		
12	6月27日:演習「卓球」																																		
13	7月4日:演習「学内または学外のウォーキング・ジョギングコースを設定使用」																																		
14	7月11日:講義「有酸素運動の理解、運動処方」																																		
15	7月18日:講義「スポーツ活動時の熱中症予防」、「総合評価」																																		

	16
キーワード	
教科書・教材・参考書	必要に応じて、関係する資料を配付する。また、器具等は時間毎に貸与する。
成績評価の方法・基準等	授業レポートによる理解度(20%)、授業への参加状況(40%)、課題レポート(40%)を総合的に評価する。但し、全期間の欠席が3回以上の場合には失格となる。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



## シラバス参照

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



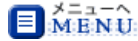
参照URL

学期	前期	曜日・校時	水3																														
開講期間																																	
必修選択	必	単位数	1.0																														
時間割コード	20120562002010	科目番号	05620020																														
授業科目名	●スポーツ演習(球技スポーツ)																																
編集担当教員	藤木 賢二																																
授業担当教員名(科目責任者)	藤木 賢二																																
授業担当教員名(オムニバス科目等)	藤木 賢二																																
科目分類	健・スポ科学科目																																
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																														
教室																																	
対象学生(クラス等)	M6、T7～T10																																
担当教員Eメールアドレス	k-fujiki@nagasaki-u.ac.jp																																
担当教員研究室	総合体育館2F(体育教官室)																																
担当教員TEL																																	
担当教員オフィスアワー	水曜日12:00～12:45、16:00～16:30																																
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																																
授業方法(学習指導法)	球技スポーツでは、ソフトボール、サッカー、テニスの3種目を行う。																																
授業到達目標	ソフトボール、サッカー、テニスの運動効果およびルールを理解する。 ソフトボールにおいては、スローイング、キャッチング、バッティングができる。 テニスにおいては、グランドストローク、ボレー、サーブができる。 サッカーにおいては、ドリブル、パス、シュートができる。 以上より、安全にゲームを行い、スポーツに参加する意識を養う。																																
授業内容	<p>授業内容(概要) ソフトボール、サッカー、テニスをゲーム中心に行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4月11日 オリエンテーション(種目の決定、授業の概要説明など)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4月18日 ソフトボール 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4月25日 ソフトボール ゲーム</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>5月2日 ソフトボール ゲーム</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>5月9日 ソフトボール ゲーム</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5月16日 テニス 運動効果の理解、グループ分け、グランドストローク(フォアハンド、バックハンド)</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>5月23日 テニス グランドストローク、ボレー、サーブ</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>5月30日 テニス ゲーム(ダブルス)</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6月6日 テニス ゲーム(ダブルス、シングルス)</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>6月13日 テニス ゲーム(シングルス)</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>6月20日 サッカー 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習、簡易ゲーム</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>6月27日 サッカー ゲーム</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>7月4日 サッカー ゲーム</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>7月11日 サッカー ゲーム</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	4月11日 オリエンテーション(種目の決定、授業の概要説明など)	2	4月18日 ソフトボール 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習	3	4月25日 ソフトボール ゲーム	4	5月2日 ソフトボール ゲーム	5	5月9日 ソフトボール ゲーム	6	5月16日 テニス 運動効果の理解、グループ分け、グランドストローク(フォアハンド、バックハンド)	7	5月23日 テニス グランドストローク、ボレー、サーブ	8	5月30日 テニス ゲーム(ダブルス)	9	6月6日 テニス ゲーム(ダブルス、シングルス)	10	6月13日 テニス ゲーム(シングルス)	11	6月20日 サッカー 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習、簡易ゲーム	12	6月27日 サッカー ゲーム	13	7月4日 サッカー ゲーム	14	7月11日 サッカー ゲーム
回	内容																																
1	4月11日 オリエンテーション(種目の決定、授業の概要説明など)																																
2	4月18日 ソフトボール 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習																																
3	4月25日 ソフトボール ゲーム																																
4	5月2日 ソフトボール ゲーム																																
5	5月9日 ソフトボール ゲーム																																
6	5月16日 テニス 運動効果の理解、グループ分け、グランドストローク(フォアハンド、バックハンド)																																
7	5月23日 テニス グランドストローク、ボレー、サーブ																																
8	5月30日 テニス ゲーム(ダブルス)																																
9	6月6日 テニス ゲーム(ダブルス、シングルス)																																
10	6月13日 テニス ゲーム(シングルス)																																
11	6月20日 サッカー 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習、簡易ゲーム																																
12	6月27日 サッカー ゲーム																																
13	7月4日 サッカー ゲーム																																
14	7月11日 サッカー ゲーム																																

	15	7月18日 サッカー ゲーム
	16	7月25日 定期試験
キーワード		
教科書・教材・参考書	テキストは使用しない。必要に応じて関係する資料やビデオを使用する。	
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加態度 40% チームへの貢献 10% 技術上達 10% 試験（運動効果の理解30%、ルール等の理解10%）	
受講要件(履修条件)	全期間の欠席が3回以上の場合には原則的に失格となる。	
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		







## シラバス参照

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	前期	曜日・校時	水3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002013	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(ニュースポーツ)		
編集担当教員	渡邊 勝平		
授業担当教員名(科目責任者)	渡邊 勝平		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	渡邊 勝平		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	M6、T7～T10		
担当教員Eメールアドレス	choshu-wata@hotmail.co.jp		
担当教員研究室	総合体育館体育教官室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	水曜日12:00～12:50		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。		
授業方法(学習指導法)	様々なニュースポーツの実践により、既存のスポーツ概念にとらわれない運動方法や運動実践を行なう。ゲームを中心に実施する。		
授業到達目標	スポーツそのものを周囲と協力しながら楽しむことができる。また既存のスポーツ概念にとらわれない運動方法を習得し、生涯にわたって気軽に運動・スポーツに取り組むことができるようになる。		
授業内容	これまでほとんど経験のない様々なニュースポーツの実践を行う。		
	回	内容	
	1	4月11日 オリエンテーション…授業概要説明	
	2	4月18日 アルティメット…チーム分け、スローイング、キャッチング、ミニゲーム	
	3	4月25日 アルティメット…スローイング、キャッチング、ミニゲーム	
	4	5月2日 アルティメット…ゲーム	
	5	5月9日 アルティメット…ゲーム	
	6	5月16日 グラウンドゴルフ…ゲーム	
	7	5月23日 フットサル・キックベースボール・ドッジビー…ゲーム	
	8	5月30日 ラージボール卓球…ゲーム	
	9	6月6日 インディアカ…チーム分け、ゲーム	
	10	6月13日 インディアカ…ゲーム	
	11	6月20日 インディアカ…ゲーム	
	12	6月27日 ソフトバレー…ゲーム	
	13	7月4日 ソフトバレー…ゲーム	
	14	7月11日 ミニテニス…ゲーム	
	15	7月18日 ニュースポーツの考案	
16	7月25日 定期試験		

キーワード	ニュースポーツ・生涯スポーツ
教科書・教材・参考書	テキスト、教材は使用しない。必要に応じて関係するビデオや資料を使用する。
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加態度(70%) 筆記試験(30%)
受講要件(履修条件)	全期間の欠席が3回以上の場合は原則的に失格となる。
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



-----  
Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



## シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	前期	曜日・校時	水3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002024	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(卓球・バドミントン)		
編集担当教員	小森 智美		
授業担当教員名(科目責任者)	小森 智美		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	小森 智美		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	M6、T7～T10		
担当教員Eメールアドレス	yoshiki.satomi@gmail.com		
担当教員研究室	総合体育館2F体育教官室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	月・水・木曜日の授業前後の休み時間		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。		
授業方法(学習指導法)	卓球とバドミントンの基礎技術を習得し、ゲームを通じて技術の発展、戦略を考えたゲームの展開ができるようにする。また、個人の課題を明確にし、自らで克服していく能力を身に付ける。		
授業到達目標	卓球・バドミントンにおいて、ラリーを続けることができる。また、習得した個々の技能を活かし、ゲームの中でさまざまな状況に対応できる。		
授業内容	卓球、バドミントンともに基礎技術を基に、応用技術を活かしたゲーム展開ができるようにする。		
	回	内容	
	1	4月11日 オリエンテーション	
	2	4月18日 卓球の基本動作の習得	
	3	4月25日 卓球のサービス・スマッシュの習得	
	4	5月2日 卓球のシングルスゲームの進め方	
	5	5月9日 卓球のシングルスゲーム	
	6	5月16日 卓球のダブルスゲームの進め方	
	7	5月23日 卓球のダブルスゲーム	
	8	5月30日 卓球の技能テスト	
	9	6月6日 バドミントンの各ショットの習得	
	10	6月13日 バドミントンの各ショットの習得	
	11	6月20日 シングルスおよびダブルスのゲームの進め方	
	12	6月27日 バドミントンのゲーム	
	13	7月4日 バドミントンのゲーム	
	14	7月11日 バドミントンのゲーム	
	15	7月18日 バドミントンのゲーム	
16	7月25日 バドミントンの技能テスト		

キーワード	
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。必要に応じて、資料を配布する。
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加50% 授業への取り組み方20% 技能テストおよび技術の上達度30% ただし、欠席が3回以上の者は、失格とする。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る

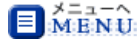


参照URL

学期	前期	曜日・校時	水4																														
開講期間																																	
必修選択	必	単位数	1.0																														
時間割コード	20120562002011	科目番号	05620020																														
授業科目名	●スポーツ演習(球技スポーツ)																																
編集担当教員	藤木 賢二																																
授業担当教員名(科目責任者)	藤木 賢二																																
授業担当教員名(オムニバス科目等)	藤木 賢二																																
科目分類	健・スポ科学科目																																
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																														
教室																																	
対象学生(クラス等)	M1~M3、T1・T2																																
担当教員Eメールアドレス	k-fujiki@nagasaki-u.ac.jp																																
担当教員研究室	総合体育館2F(体育教官室)																																
担当教員TEL																																	
担当教員オフィスアワー	水曜日12:00~12:45、16:00~16:30																																
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																																
授業方法(学習指導法)	球技スポーツでは、ソフトボール、サッカー、テニスの3種目を行う。																																
授業到達目標	ソフトボール、サッカー、テニスの運動効果およびルールを理解する。 ソフトボールにおいては、スローイング、キャッチング、バッティングができる。 テニスにおいては、グランドストローク、ボレー、サーブができる。 サッカーにおいては、ドリブル、パス、シュートができる。 以上より、安全にゲームを行い、スポーツに参加する意識を養う。																																
授業内容	<p>授業内容(概要) ソフトボール、サッカー、テニスをゲーム中心に行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4月11日 オリエンテーション(種目の決定、授業の概要説明など)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4月18日 ソフトボール 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4月25日 ソフトボール ゲーム</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>5月2日 ソフトボール ゲーム</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>5月9日 ソフトボール ゲーム</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5月16日 テニス 運動効果の理解、グループ分け、グランドストローク(フォアハンド、バックハンド)</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>5月23日 テニス グランドストローク、ボレー、サーブ</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>5月30日 テニス ゲーム(ダブルス)</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6月6日 テニス ゲーム(ダブルス、シングルス)</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>6月13日 テニス ゲーム(シングルス)</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>6月20日 サッカー 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習、簡易ゲーム</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>6月27日 サッカー ゲーム</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>7月4日 サッカー ゲーム</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>7月11日 サッカー ゲーム</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	4月11日 オリエンテーション(種目の決定、授業の概要説明など)	2	4月18日 ソフトボール 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習	3	4月25日 ソフトボール ゲーム	4	5月2日 ソフトボール ゲーム	5	5月9日 ソフトボール ゲーム	6	5月16日 テニス 運動効果の理解、グループ分け、グランドストローク(フォアハンド、バックハンド)	7	5月23日 テニス グランドストローク、ボレー、サーブ	8	5月30日 テニス ゲーム(ダブルス)	9	6月6日 テニス ゲーム(ダブルス、シングルス)	10	6月13日 テニス ゲーム(シングルス)	11	6月20日 サッカー 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習、簡易ゲーム	12	6月27日 サッカー ゲーム	13	7月4日 サッカー ゲーム	14	7月11日 サッカー ゲーム
回	内容																																
1	4月11日 オリエンテーション(種目の決定、授業の概要説明など)																																
2	4月18日 ソフトボール 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習																																
3	4月25日 ソフトボール ゲーム																																
4	5月2日 ソフトボール ゲーム																																
5	5月9日 ソフトボール ゲーム																																
6	5月16日 テニス 運動効果の理解、グループ分け、グランドストローク(フォアハンド、バックハンド)																																
7	5月23日 テニス グランドストローク、ボレー、サーブ																																
8	5月30日 テニス ゲーム(ダブルス)																																
9	6月6日 テニス ゲーム(ダブルス、シングルス)																																
10	6月13日 テニス ゲーム(シングルス)																																
11	6月20日 サッカー 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習、簡易ゲーム																																
12	6月27日 サッカー ゲーム																																
13	7月4日 サッカー ゲーム																																
14	7月11日 サッカー ゲーム																																

	15	7月18日 サッカー ゲーム
	16	7月25日 定期試験
キーワード		
教科書・教材・参考書	テキストは使用しない。必要に応じて関係する資料やビデオを使用する。	
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加態度 40% チームへの貢献 10% 技術上達 10% 試験（運動効果の理解30%、ルール等の理解10%）	
受講要件(履修条件)	全期間の欠席が3回以上の場合には原則的に失格となる。	
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





## シラバス参照

LiveCampus

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	水4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002014	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(ニュースポーツ)		
編集担当教員	渡邊 勝平		
授業担当教員名(科目責任者)	渡邊 勝平		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	渡邊 勝平		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	M1～M3、T1・T2		
担当教員Eメールアドレス	choshu-wata@hotmail.co.jp		
担当教員研究室	総合体育館体育教官室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	水曜日12:00～12:50		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。		
授業方法(学習指導法)	様々なニュースポーツの実践により、既存のスポーツ概念にとらわれない運動方法や運動実践を行なう。ゲームを中心に実施する。		
授業到達目標	スポーツそのものを周囲と協力しながら楽しむことができる。また既存のスポーツ概念にとらわれない運動方法を習得し、生涯にわたって気軽に運動・スポーツに取り組むことができるようになる。		
授業内容	これまでほとんど経験のない様々なニュースポーツの実践を行う。		
	回	内容	
	1	4月11日 オリエンテーション…授業概要説明	
	2	4月18日 アルティメット…チーム分け、スローイング、キャッチング、ミニゲーム	
	3	4月25日 アルティメット…スローイング、キャッチング、ミニゲーム	
	4	5月2日 アルティメット…ゲーム	
	5	5月9日 アルティメット…ゲーム	
	6	5月16日 グラウンドゴルフ…ゲーム	
	7	5月23日 フットサル・キックベースボール・ドッジビー…ゲーム	
	8	5月30日 ラージボール卓球…ゲーム	
	9	6月6日 インディアカ…チーム分け、ゲーム	
	10	6月13日 インディアカ…ゲーム	
	11	6月20日 インディアカ…ゲーム	
	12	6月27日 ソフトバレー…ゲーム	
	13	7月4日 ソフトバレー…ゲーム	
	14	7月11日 ミニテニス…ゲーム	
	15	7月18日 ニュースポーツの考案	
16	7月25日 定期試験		

キーワード	ニュースポーツ・生涯スポーツ
教科書・教材・参考書	テキスト、教材は使用しない。必要に応じて関係するビデオや資料を使用する。
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加態度(70%) 筆記試験(30%)
受講要件(履修条件)	全期間の欠席が3回以上の場合には原則的に失格となる。
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



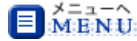
-----  
Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.





長崎大学 学務情報システム

NU-Web System



シラバス関連 &gt; シラバス参照 &gt; シラバス検索 &gt; シラバスイ覧 &gt; シラバス参照

[Login User](#) 松尾 成則 『 全学教育 』

タイムアウトまでおよそ1789秒です。



シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	水4														
開講期間																	
必修選択	必	単位数	1.0														
時間割コード	20120562002021	科目番号	05620020														
授業科目名	●スポーツ演習(バスケットボール・卓球)																
編集担当教員	小原 達朗																
授業担当教員名(科目責任者)	小原 達朗																
授業担当教員名(オムニバス科目等)	小原 達朗																
科目分類	健・スポ科学科目																
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目														
教室																	
対象学生(クラス等)	M1,2,3,T1,2																
担当教員Eメールアドレス	labo@nagasaki-u.ac.jp																
担当教員研究室	教育学部252室																
担当教員TEL	095-819-2294																
担当教員オフィスアワー	水曜日17:00~17:45																
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またスポーツの文化、技術を習得し、生涯にわたってスポーツを楽しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																
授業方法(学習指導法)	本授業では、スポーツの実践とスポーツを行う身体についてレクチャー及び演習をおおしてりかいますことを目指している。従って、授業の前段の演習と後段のスポーツ実践によって進める。																
授業到達目標	演習で取り上げた課題を理解し、実践できること、バスケットと卓球のスポーツ実践が受講者間で支障なくできること。																
授業内容	<p>4月11日 オリエンテーション(ねらい、授業方法、班分け)  4月18日 ストレッチ・バスケット(プレマッチ)  4月25日 ボディエクササイズ・バスケット(1)  5月2日コントロール・バスケット(2)  5月9日 ダイエットと運動・バスケット(3)  5月16日 エアロビクス・バスケット(4)  5月23日 バスケット(5)  5月30日 バスケット(6)  6月6日 ウェイトトレーニング・卓球(プレマッチ)  6月20日 リラクゼーション・卓球(1)  6月27日 ウォーキング・卓球(2)  7月4日4ジョギング・卓球(3)  7月11日 ストレスと運動・卓球(4)  7月18日 健康と体力・卓球(ダブルス)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>オリエンテーション、班分け、ねらい、授業方法、チーム編成</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>ストレッチ法、バスケット(プレマッチ)、チーム再編成</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>ボディエクササイズ法、バスケット(リーグ戦1回目)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>ウェイトコントロールの理論、バスケット(リーグ戦2回目)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>ダイエットと運動の理論、バスケット(リーグ戦3回目)</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>エアロビクスの理論と実践、バスケット(リーグ戦4回目)</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	オリエンテーション、班分け、ねらい、授業方法、チーム編成	2	ストレッチ法、バスケット(プレマッチ)、チーム再編成	3	ボディエクササイズ法、バスケット(リーグ戦1回目)	4	ウェイトコントロールの理論、バスケット(リーグ戦2回目)	5	ダイエットと運動の理論、バスケット(リーグ戦3回目)	6	エアロビクスの理論と実践、バスケット(リーグ戦4回目)
回	内容																
1	オリエンテーション、班分け、ねらい、授業方法、チーム編成																
2	ストレッチ法、バスケット(プレマッチ)、チーム再編成																
3	ボディエクササイズ法、バスケット(リーグ戦1回目)																
4	ウェイトコントロールの理論、バスケット(リーグ戦2回目)																
5	ダイエットと運動の理論、バスケット(リーグ戦3回目)																
6	エアロビクスの理論と実践、バスケット(リーグ戦4回目)																

	7	バスケット(リーグ戦5回目)
	8	バスケット(リーグ戦6回目)
	9	ウエイトトレーニングの理論と実践、卓球(プレマッチ)
	10	リラクゼーション法の理論と実践、卓球(リーグ戦1回目)
	11	ウォーキングの方法と実践、卓球(リーグ戦2回目)
	12	ジョギングの方法と実践、卓球(リーグ戦3回目)
	13	ストレスと運動についての理解、卓球(リーグ戦4回目)
	14	健康と体力についての理解、卓球(リーグ戦5回目)
	15	卓球(ダブルス)
	16	
キーワード	体力増進、健康維持、スポーツ、実践方法	
教科書・教材・参考書	教科書は不要。必要に応じて資料を配布する。	
成績評価の方法・基準等	1.授業に対する積極的な参加度(配点60%) 2.演習の内容が実践的に到達目標に達していること(配点20%) 3.平常の活動の評価(配点20%) 4.欠席が3回以上の者は失格とする	
受講要件(履修条件)	特になし	
本科目の位置づけ	健全な社会人の育成	
学習・教育目標	健全な社会人の育成	
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	木3																																
開講期間																																			
必修選択	必	単位数	1.0																																
時間割コード	20120562002005	科目番号	05620020																																
授業科目名	●スポーツ演習(バスケットボール・ソフトバレーボール)																																		
編集担当教員	岡崎 寛実																																		
授業担当教員名(科目責任者)	岡崎 寛実																																		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	岡崎 寛実																																		
科目分類	健・スポ科学科目																																		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																																
教室																																			
対象学生(クラス等)	M5,T3~T6																																		
担当教員Eメールアドレス	okazaki.wellness@gmail.com																																		
担当教員研究室	総合体育館2F体育教官室																																		
担当教員TEL																																			
担当教員オフィスパワー	授業前後の休み時間																																		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																																		
授業方法(学習指導法)	球技種目である「バスケットボール」と「ソフトバレーボール」を題材として、それぞれの種目の基本的なルールや基礎的な技術の習得を目指す。また、ゲームの中で、技術の向上や戦術について考え、実践できるようにする。																																		
授業到達目標	両種目の基礎的な技能(バスケットボール:ドリブル・パス・シュート、ソフトバレーボール:パス・サービス・アタック)を習得し、ゲームが出来るようになる。チームメイトと技術や戦術等について積極的にコミュニケーションを取ることが出来るようになる。																																		
授業内容	<p>「バスケットボール」と「ソフトバレーボール」の基礎的な技術を習得し、最終的にはルールや戦術を理解し、ゲームを実践する。また、レクリエーション的な運動も適時実施する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4月5日 オリエンテーション(授業の概要について)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4月12日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4月19日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>4月26日 バスケットボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>5月10日 バスケットボール(リーグ戦)</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5月17日 バスケットボール(リーグ戦)</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>5月24日 バスケットボール(リーグ戦)</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>5月31日 バスケットボール(リーグ戦・まとめ)</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6月7日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>6月14日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>6月21日 ソフトバレーボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>6月28日 ソフトバレーボール(リーグ戦)</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>7月5日 ソフトバレーボール(リーグ戦)</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>7月12日 ソフトバレーボール(リーグ戦)</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>7月19日 ソフトバレーボール(リーグ戦・まとめ)</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	4月5日 オリエンテーション(授業の概要について)	2	4月12日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)	3	4月19日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)	4	4月26日 バスケットボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)	5	5月10日 バスケットボール(リーグ戦)	6	5月17日 バスケットボール(リーグ戦)	7	5月24日 バスケットボール(リーグ戦)	8	5月31日 バスケットボール(リーグ戦・まとめ)	9	6月7日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)	10	6月14日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)	11	6月21日 ソフトバレーボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)	12	6月28日 ソフトバレーボール(リーグ戦)	13	7月5日 ソフトバレーボール(リーグ戦)	14	7月12日 ソフトバレーボール(リーグ戦)	15	7月19日 ソフトバレーボール(リーグ戦・まとめ)
回	内容																																		
1	4月5日 オリエンテーション(授業の概要について)																																		
2	4月12日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)																																		
3	4月19日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)																																		
4	4月26日 バスケットボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)																																		
5	5月10日 バスケットボール(リーグ戦)																																		
6	5月17日 バスケットボール(リーグ戦)																																		
7	5月24日 バスケットボール(リーグ戦)																																		
8	5月31日 バスケットボール(リーグ戦・まとめ)																																		
9	6月7日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)																																		
10	6月14日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)																																		
11	6月21日 ソフトバレーボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)																																		
12	6月28日 ソフトバレーボール(リーグ戦)																																		
13	7月5日 ソフトバレーボール(リーグ戦)																																		
14	7月12日 ソフトバレーボール(リーグ戦)																																		
15	7月19日 ソフトバレーボール(リーグ戦・まとめ)																																		

	16   7月26日 技能テスト
キーワード	
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。必要に応じて資料を配布する。
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加 50% 技能テスト 30% 集団技能(ゲームの勝敗や内容) 20% 授業への積極的な取り組み状況(集団での行動や話し合いへの参加含む)を総合的に評価する。欠席が3回以上の者は失格とする。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



## シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	木3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002006	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(バドミントン・ソフトバレーボール)		
編集担当教員	小森 智美		
授業担当教員名(科目責任者)	小森 智美		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	小森 智美		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	M5、T3～T6		
担当教員Eメールアドレス	yoshiki.satomi@gmail.com		
担当教員研究室	総合体育館2F体育教官室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	月・水・木曜日の授業前後の休み時間		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。		
授業方法(学習指導法)	バドミントンとソフトバレーボールの基礎技術を習得し、ゲームを通じて技術の発展、戦略を考えたゲームの展開ができるようにする。また、個人の課題を明確にし、自らで克服していく能力を身に付ける。		
授業到達目標	バドミントン・ソフトバレーボールにおいて、ラリーを続けることができる。また、習得した個々の技能を活かし、ゲームの中でさまざまな状況に対応できる。		
授業内容	バドミントン、ソフトバレーボールともに基礎技術を基に、応用技術を活かしたゲーム展開ができるようにする。		
	回	内容	
	1	4月5日 オリエンテーション	
	2	4月12日 バドミントンの各ショットの練習	
	3	4月19日 バドミントンの各ショットの練習	
	4	4月26日 シングルスおよびダブルスのゲームの進め方	
	5	5月10日 バドミントンのゲーム	
	6	5月17日 バドミントンのゲーム	
	7	5月24日 バドミントンのゲーム	
	8	5月31日 バドミントンのゲーム	
	9	6月7日 バドミントンの技能テスト	
	10	6月14日 ソフトバレーボール パス練習(オーバーハンド・アンダーハンド)	
	11	6月21日 ソフトバレーボール サーブ・アタック練習	
	12	6月28日 ソフトバレーボール アタック・レシーブ練習	
	13	7月5日 ソフトバレーボールのゲーム	
14	7月12日 ソフトバレーボールのゲーム		

	15	7月19日 ソフトバレーボールのゲーム
	16	7月26日 ソフトバレーボールの技能テスト
キーワード		
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。必要に応じて、資料を配布する。	
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加50% 授業への取り組み方20% 技能テストおよび技術の上達度30% ただし、欠席が3回以上の者は、失格とする。	
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





## シラバス参照

LiveCampus

タイトル「**2012年度シラバス**」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	木3																																
開講期間																																			
必修選択	必	単位数	1.0																																
時間割コード	20120562002017	科目番号	05620020																																
授業科目名	●スポーツ演習(球技)																																		
編集担当教員	坂本 圭司																																		
授業担当教員名(科目責任者)	坂本 圭司																																		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	坂本 圭司																																		
科目分類	健・スポ科学科目																																		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																																
教室																																			
対象学生(クラス等)	M5、T3～T6																																		
担当教員Eメールアドレス	k-saka@nagasaki-u.ac.jp																																		
担当教員研究室	総合体育館2F(体育教官室)																																		
担当教員TEL																																			
担当教員オフィスアワー	授業前後の休み時間																																		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																																		
授業方法(学習指導法)	「ソフトボール」と「サッカー」と「バスケットボール」の三つの球技を題材として、それぞれの球技が持つ特性を理解し、基礎的な技術を身に付ける。また、ゲームを中心に行うことで、発展的な技術や戦術を身に付け楽しくゲームが行えるようにする。さらに自らが課題を見つけ、解決していくことで、生涯スポーツとして実践していける方法を身に付ける。																																		
授業到達目標	ボールを正確に投げることができる。打つことができる。(ソフトボール)パスを正確にできる。ドリブルすることができる。シュートを正確に打てる(サッカー)パスを正確にできる。シュートを正確にできる。ドリブルすることができる。(バスケットボール)ルールや戦術を理解し楽しくゲームができる。仲間と課題や戦術について積極的に話し合うことで課題を解決しチーム力を高めることができる。																																		
授業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/5 オリエンテーション(授業の進め方)</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/12 ソフトボールの基礎的技術の習得</td></tr> <tr><td>3</td><td>4/19 ソフトボールのゲーム</td></tr> <tr><td>4</td><td>4/26 ソフトボールのゲーム</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/10 ソフトボールのゲーム</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/17 ソフトボールのゲーム</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/24 サッカーの基礎的技術の習得</td></tr> <tr><td>8</td><td>5/31 サッカーのゲーム</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/7 サッカーのゲーム</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/14 サッカーのゲーム</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/21 サッカーのゲーム</td></tr> <tr><td>12</td><td>6/28 バスケットボールの基礎的技術の習得</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/5 バスケットボールのゲーム</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/12 バスケットボールのゲーム</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/19 バスケットボールのゲーム</td></tr> </tbody> </table>			回	内容	1	4/5 オリエンテーション(授業の進め方)	2	4/12 ソフトボールの基礎的技術の習得	3	4/19 ソフトボールのゲーム	4	4/26 ソフトボールのゲーム	5	5/10 ソフトボールのゲーム	6	5/17 ソフトボールのゲーム	7	5/24 サッカーの基礎的技術の習得	8	5/31 サッカーのゲーム	9	6/7 サッカーのゲーム	10	6/14 サッカーのゲーム	11	6/21 サッカーのゲーム	12	6/28 バスケットボールの基礎的技術の習得	13	7/5 バスケットボールのゲーム	14	7/12 バスケットボールのゲーム	15	7/19 バスケットボールのゲーム
回	内容																																		
1	4/5 オリエンテーション(授業の進め方)																																		
2	4/12 ソフトボールの基礎的技術の習得																																		
3	4/19 ソフトボールのゲーム																																		
4	4/26 ソフトボールのゲーム																																		
5	5/10 ソフトボールのゲーム																																		
6	5/17 ソフトボールのゲーム																																		
7	5/24 サッカーの基礎的技術の習得																																		
8	5/31 サッカーのゲーム																																		
9	6/7 サッカーのゲーム																																		
10	6/14 サッカーのゲーム																																		
11	6/21 サッカーのゲーム																																		
12	6/28 バスケットボールの基礎的技術の習得																																		
13	7/5 バスケットボールのゲーム																																		
14	7/12 バスケットボールのゲーム																																		
15	7/19 バスケットボールのゲーム																																		

	16   7/26 技能テスト
キーワード	
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。必要に応じて資料を配布する。
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加 50% 授業への取り組み方(授業での意欲・態度) 20% 技能テスト 30% 授業への出席状況および取り組み方(集団での行動や話し合いへの積極的な参加)を評価する。 欠席が3回以上の者は失格とする。技能テストでは基礎的技術をテストする。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	







## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	木4																																
開講期間																																			
必修選択	必	単位数	1.0																																
時間割コード	20120562002007	科目番号	05620020																																
授業科目名	●スポーツ演習(バスケットボール・ソフトバレーボール)																																		
編集担当教員	岡崎 寛実																																		
授業担当教員名(科目責任者)	岡崎 寛実																																		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	岡崎 寛実																																		
科目分類	健・スポ科学科目																																		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																																
教室																																			
対象学生(クラス等)	M4,K1~K4																																		
担当教員Eメールアドレス	okazaki.wellness@gmail.com																																		
担当教員研究室	総合体育館2F体育教官室																																		
担当教員TEL																																			
担当教員オフィスパワー	授業前後の休み時間																																		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																																		
授業方法(学習指導法)	球技種目である「バスケットボール」と「ソフトバレーボール」を題材として、それぞれの種目の基本的なルールや基礎的な技術の習得を目指す。また、ゲームの中で、技術の向上や戦術について考え、実践できるようにする。																																		
授業到達目標	両種目の基礎的な技能(バスケットボール:ドリブル・パス・シュート、ソフトバレーボール:パス・サービス・アタック)を習得し、ゲームが出来るようになる。チームメイトと技術や戦術等について積極的にコミュニケーションを取ることが出来るようになる。																																		
授業内容	<p>「バスケットボール」と「ソフトバレーボール」の基礎的な技術を習得し、最終的にはルールや戦術を理解し、ゲームを実践する。また、レクリエーション的な運動も適時実施する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>4月5日 オリエンテーション(授業の概要について)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>4月12日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>4月19日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>4月26日 バスケットボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>5月10日 バスケットボール(リーグ戦)</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>5月17日 バスケットボール(リーグ戦)</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>5月24日 バスケットボール(リーグ戦)</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>5月31日 バスケットボール(リーグ戦・まとめ)</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>6月7日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>6月14日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>6月21日 ソフトバレーボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>6月28日 ソフトバレーボール(リーグ戦)</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>7月5日 ソフトバレーボール(リーグ戦)</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>7月12日 ソフトバレーボール(リーグ戦)</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>7月19日 ソフトバレーボール(リーグ戦・まとめ)</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	4月5日 オリエンテーション(授業の概要について)	2	4月12日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)	3	4月19日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)	4	4月26日 バスケットボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)	5	5月10日 バスケットボール(リーグ戦)	6	5月17日 バスケットボール(リーグ戦)	7	5月24日 バスケットボール(リーグ戦)	8	5月31日 バスケットボール(リーグ戦・まとめ)	9	6月7日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)	10	6月14日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)	11	6月21日 ソフトバレーボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)	12	6月28日 ソフトバレーボール(リーグ戦)	13	7月5日 ソフトバレーボール(リーグ戦)	14	7月12日 ソフトバレーボール(リーグ戦)	15	7月19日 ソフトバレーボール(リーグ戦・まとめ)
回	内容																																		
1	4月5日 オリエンテーション(授業の概要について)																																		
2	4月12日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)																																		
3	4月19日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)																																		
4	4月26日 バスケットボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)																																		
5	5月10日 バスケットボール(リーグ戦)																																		
6	5月17日 バスケットボール(リーグ戦)																																		
7	5月24日 バスケットボール(リーグ戦)																																		
8	5月31日 バスケットボール(リーグ戦・まとめ)																																		
9	6月7日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)																																		
10	6月14日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)																																		
11	6月21日 ソフトバレーボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)																																		
12	6月28日 ソフトバレーボール(リーグ戦)																																		
13	7月5日 ソフトバレーボール(リーグ戦)																																		
14	7月12日 ソフトバレーボール(リーグ戦)																																		
15	7月19日 ソフトバレーボール(リーグ戦・まとめ)																																		

	16   7月26日 技能テスト
キーワード	
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。必要に応じて資料を配布する。
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加 50% 技能テスト 30% 集団技能(ゲームの勝敗や内容) 20% 授業への積極的な取り組み状況(集団での行動や話し合いへの参加含む)を総合的に評価する。欠席が3回以上の者は失格とする。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	前期	曜日・校時	木4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002008	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(バドミントン・ソフトバレーボール)		
編集担当教員	小森 智美		
授業担当教員名(科目責任者)	小森 智美		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	小森 智美		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	M4、K1～K4		
担当教員Eメールアドレス	yoshiki.satomi@gmail.com		
担当教員研究室	総合体育館2F体育教官室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	月・水・木曜日の授業前後の休み時間		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。		
授業方法(学習指導法)	バドミントンとソフトバレーボールの基礎技術を習得し、ゲームを通じて技術の発展、戦略を考えたゲームの展開ができるようにする。また、個人の課題を明確にし、自らで克服していく能力を身に付ける。		
授業到達目標	バドミントン・ソフトバレーボールにおいて、ラリーを続けることができる。また、習得した個々の技能を活かし、ゲームの中でさまざまな状況に対応できる。		
授業内容	バドミントン、ソフトバレーボールともに基礎技術を基に、応用技術を活かしたゲーム展開ができるようにする。		
	回	内容	
	1	4月5日 オリエンテーション	
	2	4月12日 バドミントンの各ショットの練習	
	3	4月19日 バドミントンの各ショットの練習	
	4	4月26日 シングルスおよびダブルスのゲームの進め方	
	5	5月10日 バドミントンのゲーム	
	6	5月17日 バドミントンのゲーム	
	7	5月24日 バドミントンのゲーム	
	8	5月31日 バドミントンのゲーム	
	9	6月7日 バドミントンの技能テスト	
	10	6月14日 ソフトバレーボール パス練習(オーバーハンド・アンダーハンド)	
	11	6月21日 ソフトバレーボール サーブ・アタック練習	
	12	6月28日 ソフトバレーボール アタック・レシーブ練習	
	13	7月5日 ソフトバレーボールのゲーム	
14	7月12日 ソフトバレーボールのゲーム		

	15	7月19日 ソフトバレーボールのゲーム
	16	7月26日 ソフトバレーボールの技能テスト
キーワード		
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。必要に応じて、資料を配布する。	
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加50% 授業への取り組み方20% 技能テストおよび技術の上達度30% ただし、欠席が3回以上の者は、失格とする。	
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		

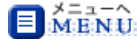


Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



長崎大学 学務情報システム

NU-Web System



シラバス関連 &gt; シラバス参照 &gt; シラバス検索 &gt; シラバスイ覧 &gt; シラバス参照

[Login User](#) 松尾 成則 『 全学教育 』

タイムアウトまでおよそ1791秒です。



シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	前期	曜日・校時	木4																																
開講期間																																			
必修選択	必	単位数	1.0																																
時間割コード	20120562002018	科目番号	05620020																																
授業科目名	●スポーツ演習(球技)																																		
編集担当教員	坂本 圭司																																		
授業担当教員名(科目責任者)	坂本 圭司																																		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	坂本 圭司																																		
科目分類	健・スポ科学科目																																		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																																
教室																																			
対象学生(クラス等)	M4、K1～K4																																		
担当教員Eメールアドレス	k-saka@nagasaki-u.ac.jp																																		
担当教員研究室	総合体育館2F(体育教官室)																																		
担当教員TEL																																			
担当教員オフィスアワー	授業前後の休み時間																																		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																																		
授業方法(学習指導法)	「ソフトボール」と「サッカー」と「バスケットボール」の三つの球技を題材として、それぞれの球技が持つ特性を理解し、基礎的な技術を身に付ける。また、ゲームを中心に行うことで、発展的な技術や戦術を身に付け楽しくゲームが行えるようにする。さらに自らが課題を見つけ、解決していくことで、生涯スポーツとして実践していける方法を身に付ける。																																		
授業到達目標	ボールを正確に投げることができる。打つことができる。(ソフトボール)パスを正確にできる。ドリブルすることができる。シュートを正確に打てる(サッカー)パスを正確にできる。シュートを正確にできる。ドリブルすることができる。(バスケットボール)ルールや戦術を理解し楽しくゲームができる。仲間と課題や戦術について積極的に話し合うことで課題を解決しチーム力を高めることができる。																																		
授業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>4/5 オリエンテーション(授業の進め方)</td></tr> <tr><td>2</td><td>4/12 ソフトボールの基礎的技術の習得</td></tr> <tr><td>3</td><td>4/19 ソフトボールのゲーム</td></tr> <tr><td>4</td><td>4/26 ソフトボールのゲーム</td></tr> <tr><td>5</td><td>5/10 ソフトボールのゲーム</td></tr> <tr><td>6</td><td>5/17 ソフトボールのゲーム</td></tr> <tr><td>7</td><td>5/24 サッカーの基礎的技術の習得</td></tr> <tr><td>8</td><td>5/31 サッカーのゲーム</td></tr> <tr><td>9</td><td>6/7 サッカーのゲーム</td></tr> <tr><td>10</td><td>6/14 サッカーのゲーム</td></tr> <tr><td>11</td><td>6/21 サッカーのゲーム</td></tr> <tr><td>12</td><td>6/28 バスケットボールの基礎的技術の習得</td></tr> <tr><td>13</td><td>7/5 バスケットボールのゲーム</td></tr> <tr><td>14</td><td>7/12 バスケットボールのゲーム</td></tr> <tr><td>15</td><td>7/19 バスケットボールのゲーム</td></tr> </tbody> </table>			回	内容	1	4/5 オリエンテーション(授業の進め方)	2	4/12 ソフトボールの基礎的技術の習得	3	4/19 ソフトボールのゲーム	4	4/26 ソフトボールのゲーム	5	5/10 ソフトボールのゲーム	6	5/17 ソフトボールのゲーム	7	5/24 サッカーの基礎的技術の習得	8	5/31 サッカーのゲーム	9	6/7 サッカーのゲーム	10	6/14 サッカーのゲーム	11	6/21 サッカーのゲーム	12	6/28 バスケットボールの基礎的技術の習得	13	7/5 バスケットボールのゲーム	14	7/12 バスケットボールのゲーム	15	7/19 バスケットボールのゲーム
回	内容																																		
1	4/5 オリエンテーション(授業の進め方)																																		
2	4/12 ソフトボールの基礎的技術の習得																																		
3	4/19 ソフトボールのゲーム																																		
4	4/26 ソフトボールのゲーム																																		
5	5/10 ソフトボールのゲーム																																		
6	5/17 ソフトボールのゲーム																																		
7	5/24 サッカーの基礎的技術の習得																																		
8	5/31 サッカーのゲーム																																		
9	6/7 サッカーのゲーム																																		
10	6/14 サッカーのゲーム																																		
11	6/21 サッカーのゲーム																																		
12	6/28 バスケットボールの基礎的技術の習得																																		
13	7/5 バスケットボールのゲーム																																		
14	7/12 バスケットボールのゲーム																																		
15	7/19 バスケットボールのゲーム																																		

	16   7/26 技能テスト
キーワード	
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。必要に応じて資料を配布する。
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加 50% 授業への取り組み方(授業での意欲・態度) 20% 技能テスト 30% 授業への出席状況および取り組み方(集団での行動や話し合いへの積極的な参加)を評価する。 欠席が3回以上の者は失格とする。技能テストでは基礎的技術をテストする。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	





## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	月3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002028	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(卓球・バドミントン)		
編集担当教員	小森 智美		
授業担当教員名(科目責任者)	小森 智美		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	小森 智美		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	E5～E8		
担当教員Eメールアドレス	yoshiki.satomi@gmail.com		
担当教員研究室	総合体育館2F体育教官室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	月・水・木曜日の授業前後の休み時間		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。		
授業方法(学習指導法)	卓球とバドミントンの基礎技術を習得し、ゲームを通じて技術の発展、戦略を考えたゲームの展開ができるようにする。また、個人の課題を明確にし、自らで克服していく能力を身に付ける。		
授業到達目標	卓球・バドミントンにおいて、ラリーを続けることができる。また、習得した個々の技能を活かし、ゲームの中でさまざまな状況に対応できる。		
授業内容	卓球、バドミントンともに基礎技術を基に、応用技術を活かしたゲーム展開ができるようにする。		
	回	内容	
	1	10月1日 オリエンテーション	
	2	10月15日 卓球の基本動作の習得	
	3	10月22日 卓球のサービス・スマッシュの習得	
	4	10月29日 卓球のシングルスゲームの進め方	
	5	11月5日 卓球のシングルスゲーム	
	6	11月12日 卓球のダブルスゲームの進め方	
	7	11月19日 卓球のダブルスゲーム	
	8	11月26日 卓球の技能テスト	
	9	12月3日 バドミントンの各ショットの習得	
	10	12月10日 バドミントンの各ショットの習得	
	11	12月17日 シングルスおよびダブルスのゲームの進め方	
	12	12月25日(火) バドミントンのゲーム	
	13	1月7日 バドミントンのゲーム	
	14	1月21日 バドミントンのゲーム	
	15	1月28日 バドミントンのゲーム	
16	2月4日 バドミントンの技能テスト		

キーワード	
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。必要に応じて、資料を配布する。
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加50% 授業への取り組み方20% 技能テストおよび技術の上達度30% ただし、欠席が3回以上の者は、失格とする。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.





## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	月3																								
開講期間																											
必修選択	必	単位数	1.0																								
時間割コード	20120562002046	科目番号	05620020																								
授業科目名	●スポーツ演習(フライングディスク)																										
編集担当教員	中垣内 真樹																										
授業担当教員名(科目責任者)	中垣内 真樹																										
授業担当教員名(オムニバス科目等)	中垣内 真樹																										
科目分類	健・スポ科学科目																										
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																								
教室																											
対象学生(クラス等)	E5~8																										
担当教員Eメールアドレス	gaichi@nagasaki-u.ac.jp																										
担当教員研究室	医学部保健学科体育館2F中垣内研究室																										
担当教員TEL	095-819-7966																										
担当教員オフィスアワー	月曜日 10:30~12:30、16:00~17:00																										
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																										
授業方法(学習指導法)	ニュースポーツの一種である「フライングディスク」を題材として、フライングディスクを正確に投げる技術から、最終的には「アルティメット」と呼ばれる集団競技を楽しむ技術や戦術を習得する。																										
授業到達目標	フライングディスクを正確に投げることができる。アルティメットのルールや戦術を理解し(説明でき)、チーム(個々の技能)の特性を活かして楽しくゲームができる戦術をチームメイトと討論し、ゲームを実践することができる。																										
授業内容	<p>フライングディスクの基礎的技術からフライングディスクを用いた数種のゲームを体験し、最終的にはアルティメットのルールや戦術を理解し、ゲームを実践する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>10月1日 オリエンテーション(授業のすすめ方 ねらい)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>10月15日 技術テスト 基本スローの習得 バックハンドスロー</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10月22日 基本スローの習得 バックハンドスロー</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10月29日 応用スローの習得 カーブスロー レクリエーションゲーム:アキュラシー</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>11月5日 応用スローの習得 サイドアームスロー レクリエーションゲーム:ドッチビー</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>11月12日 応用スローの習得 フリースロー レクリエーションゲーム:ポートボールのルールでのゲーム</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>11月19日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11月26日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>12月3日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>12月10日 ライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える</td> </tr> <tr> <td></td> <td>12月17日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	10月1日 オリエンテーション(授業のすすめ方 ねらい)	2	10月15日 技術テスト 基本スローの習得 バックハンドスロー	3	10月22日 基本スローの習得 バックハンドスロー	4	10月29日 応用スローの習得 カーブスロー レクリエーションゲーム:アキュラシー	5	11月5日 応用スローの習得 サイドアームスロー レクリエーションゲーム:ドッチビー	6	11月12日 応用スローの習得 フリースロー レクリエーションゲーム:ポートボールのルールでのゲーム	7	11月19日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得	8	11月26日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得	9	12月3日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える	10	12月10日 ライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える		12月17日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット
回	内容																										
1	10月1日 オリエンテーション(授業のすすめ方 ねらい)																										
2	10月15日 技術テスト 基本スローの習得 バックハンドスロー																										
3	10月22日 基本スローの習得 バックハンドスロー																										
4	10月29日 応用スローの習得 カーブスロー レクリエーションゲーム:アキュラシー																										
5	11月5日 応用スローの習得 サイドアームスロー レクリエーションゲーム:ドッチビー																										
6	11月12日 応用スローの習得 フリースロー レクリエーションゲーム:ポートボールのルールでのゲーム																										
7	11月19日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得																										
8	11月26日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得																										
9	12月3日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える																										
10	12月10日 ライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える																										
	12月17日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット																										

	11	チーム戦略を考える リーグ戦
	12	12月25日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える リーグ戦
	13	1月7日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える リーグ戦
	14	1月21日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える リーグ戦 ゲームのまとめ
	15	1月28日 技術テスト 自身の技術の向上を確認
	16	
キーワード		
教科書・教材・参考書	教科書は使わない 参考書: フライングディスクのすすめ (編)日本フライングディスク協会 ベースボールマガジン社	
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加態度50% 技能テスト30% 集団技能(ゲームの勝敗やゲームの内容をチーム毎に評価する)20% 授業中の課題に対する積極的な取り組み状況および集団での戦術の討論などへの積極参画などを評価する。欠席が3回以上の者は失格とする。授業前後での技術テストによる技能の向上と基本スローの習得状況を評価する。	
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





## シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	月3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002053	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(ラケットゲーム)		
編集担当教員	西澤 昭		
授業担当教員名(科目責任者)	西澤 昭		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	西澤 昭		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	E5~E8		
担当教員Eメールアドレス	nishisho@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	教育学部新館552		
担当教員TEL	095-819-2356		
担当教員オフィスパワー	木曜12:00~14:30		
授業のねらい	<p>身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。 そのため授業計画にとりあげたようなスポーツを実施するが、授業にでる場合には少しでも上達しよう、チームメイトと心理的な面も含めて協力しよう、楽しくやろうという態度で臨んでほしい。運動の身体に及ぼす影響などについてもそのつど講義する。</p>		
授業方法(学習指導法)	<p>授業方法:本演習ではできるだけ親しみのあるスポーツをとりあげ、手軽に実施できることで生涯にわたって実践できるようになれることを主なねらいとする。</p>		
授業到達目標	<p>各自の動機と判断により、自分で運動の強度、頻度、内容を理解、自覚し、自分の責任でスポーツに参加できる能力をやしなう。</p>		
授業内容	<p>授業内容(概要)/授業内容(毎週毎の授業内容を含む) 授業内容(概要) これまでに経験し、親しみのあると思われる以下のスポーツを通じて、運動の身体的効果やレクリエーションの考え方、生涯スポーツの実施法などを学習する。基本的にチームに分かれてゲームを中心に実施する。</p>		
	回	内容	
	1	10月1日 オリエンテーション(クラス分けなど)	
	2	10月15日 テニスのルールとたのしみ方	
	3	10月22日 テニスのゲーム(1)	
	4	10月29日 テニスのゲーム(2)	
	5	11月5日 テニスのゲーム(3)	
	6	11月12日 テニスのゲーム(4)	
	7	11月19日 バドミントンのたのしみ方	
	8	11月26日 バドミントンのルールとゲーム	
	9	12月3日 バドミントンのゲーム(1)	
	10	12月10日 バドミントンのゲーム(2)	
	11	12月17日 バドミントンのゲーム(3)	

	12	1月7日 卓球のルールとたのしみ方
	13	1月21日 卓球のゲーム(1)
	14	1月28日 卓球のゲーム(2)
	15	2月4日 卓球のゲーム(3)
	16	
キーワード	生涯スポーツ、ラケットスポーツ	
教科書・教材・参考書	必要に応じハンドアウトを配布する。	
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加の様態とチームに対する貢献度(50%)、技術の上達の程度(10%)、試合に発揮された技能・技術の上達度(40%)などを総合的に評価する。ただし、全期間の欠席が3回以上の場合には原則として失格になる。	
受講要件(履修条件)	特になし	
本科目の位置づけ	特に広い意味での生涯学習の領域で役立つように目標は設定されている。	
学習・教育目標	自分の意思でこれらのスポーツを実施できる態度を身につけてほしい。	
備考(URL)		
備考(準備学習等)		



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	月4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002029	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(ソフトテニス・卓球)		
編集担当教員	小森 智美		
授業担当教員名(科目責任者)	小森 智美		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	小森 智美		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	E1～E4		
担当教員Eメールアドレス	yoshiki.satomi@gmail.com		
担当教員研究室	総合体育館2F体育教官室		
担当教員TEL			
担当教員オフィシアワー	月・水・木曜日の授業前後の休み時間		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。		
授業方法(学習指導法)	ソフトテニスと卓球の基礎技術を習得し、ゲームを通じて技術の発展、戦略を考えたゲームの展開ができるようにする。また、個人の課題を明確にし、自らで克服していく能力を身に付ける。		
授業到達目標	ソフトテニス・卓球において、ラリーを続けることができる。また、習得した個々の技能を活かし、ゲームの中でさまざまな状況に対応できる。		
授業内容	ソフトテニス、卓球ともに基礎技術を基に、応用技術を活かしたゲーム展開ができるようにする。		
	回	内容	
	1	10月1日 オリエンテーション	
	2	10月15日 ソフトテニスの基礎動作の習得	
	3	10月22日 ソフトテニスの基礎動作の習得	
	4	10月29日 ソフトテニスのゲーム	
	5	11月5日 ソフトテニスのゲーム	
	6	11月12日 ソフトテニスのゲーム	
	7	11月19日 ソフトテニスのゲーム	
	8	11月26日 ソフトテニスの技能テスト	
	9	12月3日 卓球の基本動作の習得	
	10	12月10日 卓球のサービス・スマッシュの習得	
	11	12月17日 卓球のシングルスゲームの進め方	
	12	12月25日(火) 卓球のシングルスゲーム	
	13	1月7日 卓球のダブルスゲームの進め方	
	14	1月21日 卓球のダブルスゲーム	
	15	1月28日 卓球のダブルスゲーム(団体戦)	
16	2月4日 卓球の技能テスト		

キーワード	
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。必要に応じて、資料を配布する。
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加50% 授業への取り組み方20% 技能テストおよび技術の上達度30% ただし、欠席が3回以上の者は、失格とする。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	月4																								
開講期間																											
必修選択	必	単位数	1.0																								
時間割コード	20120562002047	科目番号	05620020																								
授業科目名	●スポーツ演習(フライングディスク)																										
編集担当教員	中垣内 真樹																										
授業担当教員名(科目責任者)	中垣内 真樹																										
授業担当教員名(オムニバス科目等)	中垣内 真樹																										
科目分類	健・スポ科学科目																										
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																								
教室																											
対象学生(クラス等)	E1~4																										
担当教員Eメールアドレス	gaichi@nagasaki-u.ac.jp																										
担当教員研究室	医学部保健学科体育館2F中垣内研究室																										
担当教員TEL	095-819-7966																										
担当教員オフィスアワー	月曜日 10:30~12:30、16:00~17:00																										
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																										
授業方法(学習指導法)	ニュースポーツの一種である「フライングディスク」を題材として、フライングディスクを正確に投げる技術から、最終的には「アルティメット」と呼ばれる集団競技を楽しむ技術や戦術を習得する。																										
授業到達目標	フライングディスクを正確に投げることができる。アルティメットのルールや戦術を理解し(説明でき)、チーム(個々の技能)の特性を活かして楽しくゲームができる戦術をチームメイトと討論し、ゲームを実践することができる。																										
授業内容	<p>フライングディスクの基礎的技術からフライングディスクを用いた数種のゲームを体験し、最終的にはアルティメットのルールや戦術を理解し、ゲームを実践する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>10月1日 オリエンテーション(授業のすすめ方 ねらい)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>10月15日 技術テスト 基本スローの習得 バックハンドスロー</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10月22日 基本スローの習得 バックハンドスロー</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10月29日 応用スローの習得 カーブスロー レクリエーションゲーム:アキュラシー</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>11月5日 応用スローの習得 サイドアームスロー レクリエーションゲーム:ドッチビー</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>11月12日 応用スローの習得 フリースロー レクリエーションゲーム:ポートボールのルールでのゲーム</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>11月19日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11月26日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>12月3日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>12月10日 ライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える</td> </tr> <tr> <td></td> <td>12月17日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	10月1日 オリエンテーション(授業のすすめ方 ねらい)	2	10月15日 技術テスト 基本スローの習得 バックハンドスロー	3	10月22日 基本スローの習得 バックハンドスロー	4	10月29日 応用スローの習得 カーブスロー レクリエーションゲーム:アキュラシー	5	11月5日 応用スローの習得 サイドアームスロー レクリエーションゲーム:ドッチビー	6	11月12日 応用スローの習得 フリースロー レクリエーションゲーム:ポートボールのルールでのゲーム	7	11月19日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得	8	11月26日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得	9	12月3日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える	10	12月10日 ライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える		12月17日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット
回	内容																										
1	10月1日 オリエンテーション(授業のすすめ方 ねらい)																										
2	10月15日 技術テスト 基本スローの習得 バックハンドスロー																										
3	10月22日 基本スローの習得 バックハンドスロー																										
4	10月29日 応用スローの習得 カーブスロー レクリエーションゲーム:アキュラシー																										
5	11月5日 応用スローの習得 サイドアームスロー レクリエーションゲーム:ドッチビー																										
6	11月12日 応用スローの習得 フリースロー レクリエーションゲーム:ポートボールのルールでのゲーム																										
7	11月19日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得																										
8	11月26日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット ルールの習得																										
9	12月3日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える																										
10	12月10日 ライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える																										
	12月17日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット																										

	11	チーム戦略を考える リーグ戦
	12	12月25日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える リーグ戦
	13	1月7日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える リーグ戦
	14	1月21日 フライングディスクのゲームを楽しむ アルティメット チーム戦略を考える リーグ戦 ゲームのまとめ
	15	1月28日 技術テスト 自身の技術の向上を確認
	16	
キーワード		
教科書・教材・参考書	教科書は使わない 参考書: フライングディスクのすすめ (編)日本フライングディスク協会 ベースボールマガジン社	
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加態度50% 技能テスト30% 集団技能(ゲームの勝敗やゲームの内容をチーム毎に評価する)20% 授業中の課題に対する積極的な取り組み状況および集団での戦術の討論などへの積極参画などを評価する。欠席が3回以上の者は失格とする。授業前後での技術テストによる技能の向上と基本スローの習得状況を評価する。	
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		







## シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	月4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002052	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(バドミントン)		
編集担当教員	日高 正博		
授業担当教員名(科目責任者)	日高 正博		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	日高 正博		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	E1～E4		
担当教員Eメールアドレス	mhidaka@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	教育本館 512室		
担当教員TEL	095-819-2326		
担当教員オフィスアワー	随時(事前に連絡して下さい)		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯に亘って運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。		
授業方法(学習指導法)	本演習では、バドミントンを取り上げ、手軽に運動に親しみ生涯に亘って実践できるようになることをねらいとする。そのために、シャトル操作やフットワークなどの技術をはじめ、ネット型スポーツの戦術及びルールの理解と習得を通して、ゲームを楽しめるようにする。また、技能差のある相手ともゲームを楽しむためのハンディキャップ制のあり方についても検討していく。		
授業到達目標	適切なシャトル操作によりラリーを続けることができる。ルールを理解し、技能差のある相手とも工夫してゲームを楽しむことができる。		
授業内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バドミントンの基礎技術を習得し、ルールや戦術を理解してゲームで実践する。</li> <li>・スキルテスト実施の後、適切なハンディキャップ制のあり方について検討する。</li> <li>・ハンディキャップ制を取り入れたゲームを実施し、技能差を克服して誰とも楽しめる工夫を行う。</li> </ul>		
	回	内容	
	1	10月1日 オリエンテーション(コース決定、ねらい等の説明)	
	2	10月15日 グルーピング、授業の進め方、バドミントンの基本技術、ルールについて	
	3	10月22日 バドミントンの基本技術、フットワークについて	
	4	10月29日 スキルテスト、ゲーム1(ハンディキャップなしでのシングルス①)	
	5	11月5日 ゲーム2(ハンディキャップなしでのシングルス②)	
	6	11月12日 ゲーム3(ハンディキャップなしでのシングルス③)	
	7	11月19日 ハンディキャップ制についての検討(ハンディキャップ制とは? 適切なハンディキャップの程度は?)	
	8	11月26日 ゲーム4(ハンディキャップ制でのシングルス①)	
	9	12月3日 ゲーム5(ハンディキャップ制でのシングルス②)	
	10	12月10日 ゲーム6(ハンディキャップ制でのシングルス③)	
	11	12月17日 ゲーム7(ダブルス①)	
	12	12月25日 ゲーム8(ダブルス②)	
13	1月7日 グループ対抗戦1		

	14	1月21日 グループ対抗戦2
	15	1月28日 スキルテスト, 総括
	16	
キーワード	生涯スポーツ, バドミントン, ハンディキャップ制	
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。必要に応じて資料を配布する。	
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加態度 50% 技能の上達の程度 30% 授業への貢献度 20% ただし, 欠席が3回以上の者は失格とする。	
受講要件(履修条件)	動きやすいスポーツウェアに着替えて出席すること。必ず屋内用の体育館シューズを着用のこと。	
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	火3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002030	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(ソフトボール)		
編集担当教員	澁谷 顕一		
授業担当教員名(科目責任者)	澁谷 顕一		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	澁谷 顕一		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	L1~L4		
担当教員Eメールアドレス	shibuya_kenichi@nias.ac.jp		
担当教員研究室	総合体育館2F体育教習室		
担当教員TEL	095-838-4489		
担当教員オフィスアワー	授業前後の休み時間、長崎総合科学大学澁谷研究室		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。		
授業方法(学習指導法)	ソフトボールを題材として、身体運動の心身への効果や実践方法を身につける。また、ソフトボールが持つ特性を理解し、打つ、投げる、捕るなどの基礎的な技術を身につけ、楽しくゲームが行えるようにする。		
授業到達目標	ボールを正しく投げ、捕球し、打つことができるようになる。チームの特性を活かして、ゲームができる戦術をチームメイトと検討できるようになる。卒業後も生涯スポーツとしてソフトボールを楽しむことができるように、ルールやマナー、基礎技術を学ぶことを目標とする。		
授業内容	ソフトボールの基礎技術を習得し、最終的にはソフトボールの戦術を理解し、ゲームを実践する。対象者としては、ソフトボールを楽しみたい人とする。ソフトボール経験、未経験は問わない。 授業形態(1回の時間内の代表例) 1. ウォーミングアップ、2. キャッチボール、3. トスバッティング(またはシートバッティング)・基礎的技術の確認、4. ゲーム、5. 片づけ		
	回	内容	
	1	10月2日 オリエンテーション(授業の進め方、ねらい)	
	2	10月9日 ソフトボールの基本技術の習得(投げる、捕る、打つ)+簡単なスキルテスト	
	3	10月16日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	
	4	10月23日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	
	5	10月30日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	
	6	11月6日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	
	7	11月13日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	
	8	11月20日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	
	9	11月27日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	
	10	12月4日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	
	11	12月11日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	
	12	12月18日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	
	13	1月8日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	

	14	1月15日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム
	15	1月22日 技能テスト
	16	
キーワード		
教科書・教材・参考書	教科書、参考書は使わない	
成績評価の方法・基準等	授業に対する「積極的な」参加態度50% 技能テスト30% 集団技能(ゲームの勝敗やゲーム内容・戦術) 20% 授業中の課題に対する積極的な取組状況および集団での戦術の検討などへの積極的参画を評価する。欠席が3回以上の者は失格とする。技能テストは基礎的技術(投げる、捕る、打つ)をテストする。	
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	火3																												
開講期間																															
必修選択	必	単位数	1.0																												
時間割コード	20120562002042	科目番号	05620020																												
授業科目名	●スポーツ演習(バレーボール・バドミントン)																														
編集担当教員	熊野 晃三																														
授業担当教員名(科目責任者)	熊野 晃三																														
授業担当教員名(オムニバス科目等)	熊野 晃三																														
科目分類	健・スポ科学科目																														
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																												
教室																															
対象学生(クラス等)	L1～L4																														
担当教員Eメールアドレス	kumano@n-junshin.ac.jp																														
担当教員研究室	総合体育館2階(体育教官室)																														
担当教員TEL	095-846-0084																														
担当教員オフィスアワー	火曜日12:20～12:50																														
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法、またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																														
授業方法(学習指導法)	体育館を中心に、各種目についての解説、ならびに技術習得を行う。 習得した技能を活かしながら、積極的にそれらが発現できるような試合を展開していく。																														
授業到達目標	獲得しようとする技術が、どのように構成されているかということを確認し、スモールステップを踏みながら着実に習得していく。 獲得した技能をできるだけ試合の中で実践できるように努めていく。 技能習得の合理的な方法を身につけ、生涯を通じてスポーツ活動に親しむ能力と態度を養う。																														
授業内容	<p>基本的なレクリエーションワークを実践する。 バレーボールのスパイク技術を習得する。スパイクを交えたゲームが展開できるようにする。 バドミントンの基本ルールおよび技術を習得する。戦術を意識したゲームが実践できるようにする。 リーグ戦の対戦表が完成できるようにする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>10月2日 オリエンテーション (コース別演習のコース決定など)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>10月9日 演習1(レクリエーション)レクリエーションワークの解説と実習</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10月16日 演習2(バレーボール)技術習得の方法論と解説、オーバーハンドパス</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10月23日 演習3 " アンダーハンドパス、スパイク</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>10月30日 演習4 " スパイク、サーブ、異質グループによるゲーム①</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>11月6日 演習5 " 異質グループによるゲーム②</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>11月13日 演習6 " 異質グループによるゲーム③</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11月20日 演習7 " ソフトバレーボール</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>11月27日 演習8 (バドミントン) 解説と基本ストローク</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>12月4日 演習9 " シングルスゲームの説明、異質グループによるリーグ戦</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>12月11日 演習10 " 等質グループによるリーグ戦①</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>12月18日 演習11 " 等質グループによるリーグ戦②</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>1月8日 演習12 " 等質グループによるリーグ戦③</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	10月2日 オリエンテーション (コース別演習のコース決定など)	2	10月9日 演習1(レクリエーション)レクリエーションワークの解説と実習	3	10月16日 演習2(バレーボール)技術習得の方法論と解説、オーバーハンドパス	4	10月23日 演習3 " アンダーハンドパス、スパイク	5	10月30日 演習4 " スパイク、サーブ、異質グループによるゲーム①	6	11月6日 演習5 " 異質グループによるゲーム②	7	11月13日 演習6 " 異質グループによるゲーム③	8	11月20日 演習7 " ソフトバレーボール	9	11月27日 演習8 (バドミントン) 解説と基本ストローク	10	12月4日 演習9 " シングルスゲームの説明、異質グループによるリーグ戦	11	12月11日 演習10 " 等質グループによるリーグ戦①	12	12月18日 演習11 " 等質グループによるリーグ戦②	13	1月8日 演習12 " 等質グループによるリーグ戦③
回	内容																														
1	10月2日 オリエンテーション (コース別演習のコース決定など)																														
2	10月9日 演習1(レクリエーション)レクリエーションワークの解説と実習																														
3	10月16日 演習2(バレーボール)技術習得の方法論と解説、オーバーハンドパス																														
4	10月23日 演習3 " アンダーハンドパス、スパイク																														
5	10月30日 演習4 " スパイク、サーブ、異質グループによるゲーム①																														
6	11月6日 演習5 " 異質グループによるゲーム②																														
7	11月13日 演習6 " 異質グループによるゲーム③																														
8	11月20日 演習7 " ソフトバレーボール																														
9	11月27日 演習8 (バドミントン) 解説と基本ストローク																														
10	12月4日 演習9 " シングルスゲームの説明、異質グループによるリーグ戦																														
11	12月11日 演習10 " 等質グループによるリーグ戦①																														
12	12月18日 演習11 " 等質グループによるリーグ戦②																														
13	1月8日 演習12 " 等質グループによるリーグ戦③																														

	14	1月15日	演習13	"	ダブルスゲームの説明、等質グループによるリーグ戦①
	15	1月22日	演習14	"	等質グループによるリーグ戦②
	16	1月29日 or 2月5日	定期試験		
キーワード	生涯スポーツ、合理的な技術習得、スポーツ文化				
教科書・教材・参考書	教材：必要に応じて授業計画にそったプリントを配布する				
成績評価の方法・基準等	授業への取り組み方、および態度：20% 実技試験：40% 筆記試験：40% 全授業への出席を原則とし、実技試験、授業への参加状況、筆記試験などによって総合的に評価する。 ただし、全期間の欠席が3回以上の場合には原則として失格になる。				
受講要件(履修条件)	演習では、指定したユニフォームは特にはないが、動きやすいスポーツウェアに着替えて出席すること。 屋内での授業実施に際しては、必ず、屋内用の体育館シューズを準備しておくこと。 イヤリングなどの装飾品は、はずしておくこと。				
本科目の位置づけ					
学習・教育目標					
備考(URL)					
備考(準備学習等)					





## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	火3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002050	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(バドミントン・卓球他)		
編集担当教員	山内 正毅		
授業担当教員名(科目責任者)	山内 正毅		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	山内 正毅		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	L1~L4		
担当教員Eメールアドレス	yamauchi@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	教育学部本館1階109		
担当教員TEL	095-819-2356		
担当教員オフィスアワー	木曜2校時		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。		
授業方法(学習指導法)	さまざまなスポーツ、ジョギングやダンスによる有酸素運動、リラクゼーションにかかわる運動を教材として運動・スポーツ及びからだや健康に関する教養教育を行う。		
授業到達目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教材として取り上げた運動・スポーツの技能や自立的な実践方法を獲得する。</li> <li>・運動・スポーツと健康との関わりを理解し、運動量と主観的運動強度、心拍数(HR)、エネルギー消費量等の関係を自覚する。</li> </ul>		
	現代社会における心身のコンディショニングの重要性やメカニズムを理解し、それらに対する運動、スポーツの関わり方、実践方法などをバドミントン、卓球、ジョギング等の教材を用いて演習する。		
	回	内容	
	1	10/2オリエンテーション	
	2	10/9体づくりの方法とリラクゼーションの基本的な実践方法を学ぶ(屋内)	
	3	10/16バドミントン(演習、実技)(屋内) 技能チェック バドミントンの基本的な技能を学習しながら運動量とエネルギー消費、HR、主観的運動強度の関係を学ぶ	
	4	10/23バドミントン(演習、実技)(屋内) (カロリーカウンター) バドミントンの基本的な技能を学習しながら運動量とエネルギー消費、HR、主観的運動強度の関係を学ぶ	
	5	10/30バドミントン(演習、実技)(屋内) バドミントンの基本的な技能を学習しながら運動量とエネルギー消費、HR、主観的運動強度の関係を学ぶ	
	6	11/6バドミントン(演習、実技)(屋内) バドミントンの基本的な技能を学習しながら運動量とエネルギー消費、HR、主観的運動強度の関係を学ぶ	
	7	11/13バドミントン(演習、実技)(屋内) (カロリーカウンター 使用) バドミントンの基本的な技能を学習しながら運動量とエネルギー消費、HR、主観的運動強度の関係を学ぶ	
		11/20ウォーキングとジョギング(屋内)	

授業内容	8	(カロリーカウンター 使用) ウォーキング、ジョギング、ランニングと運動強度を変えてエネルギー消費を測定する。運動量とエネルギー消費、HRと主観的運動強度の関係などを各自のデータを用いて学ぶ
	9	11/27卓球(屋内) (カロリーカウンター) 技能チェック 卓球の基本的な技能を学習しながら運動量とエネルギー消費、HR、主観的運動強度との関係を学ぶ
	10	12/4卓球(屋内) (カロリーカウンターor心拍数測定装置 使用) 卓球の基本的な技能を学習しながら運動量とエネルギー消費、HR、主観的運動強度との関係を学ぶ
	11	12/11卓球(屋内) (カロリーカウンター 使用) 卓球の基本的な技能を学習しながら運動量とエネルギー消費、HR、主観的運動強度との関係を学ぶ
	12	12/18卓球(屋内) 卓球の基本的な技能を学習しながら運動量とエネルギー消費、HR、主観的運動強度との関係を学ぶ
	13	1/8卓球(屋内) 卓球の基本的な技能を学習しながら運動量とエネルギー消費、HR、主観的運動強度との関係を学ぶ
	14	1/15卓球(屋内) 技能チェック (カロリーカウンターor心拍数測定装置 使用) 卓球の基本的な技能を学習しながら運動量とエネルギー消費、HR、主観的運動強度との関係を学ぶ
	15	1/22授業のまとめ(総括試合)、レポート(解説) 測定した自分のデータをもとに、各自の身体能力を知るとともに運動強度とからだの関係について考える。 以上のスポーツ種目、実施の順序、場所は、天候や施設の都合で変更することもあるので注意すること。
	16	
	キーワード	バドミントン, 卓球, 主観的運動強度, QOL
教科書・教材・参考書	必要な資料はプリントして配布する。	
成績評価の方法・基準等	授業への参加状況と取り組みの意欲(50%)、技術の上達(10%)、理解度(最後にレポートの提出、40%)など総合的に評価する。ただし、全期間の欠席が2回を越える場合には原則として失格となる。	
受講要件(履修条件)	服装等、ルールに従い、クラスの成員と協力しあうこと。体調を自己管理し、欠席しなくていようにすることも本授業の内容にかかわってくるのでこの点も注意すること。	
本科目の位置づけ	全学教育学生便覧参照	
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)	運動用服装、体育館シューズの使用を厳守すること。ジーパン等の普段着の服装は認めないので必ず着替えること。 冬季の寒さ対策は各自すること。	







## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	火4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002031	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(ソフトボール)		
編集担当教員	澁谷 顕一		
授業担当教員名(科目責任者)	澁谷 顕一		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	澁谷 顕一		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	L5・L6、P1・P2		
担当教員Eメールアドレス	shibuya_kenichi@nias.ac.jp		
担当教員研究室	総合体育館2F体育教習室		
担当教員TEL	095-838-4489		
担当教員オフィスアワー	授業前後の休み時間、長崎総合科学大学澁谷研究室		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。		
授業方法(学習指導法)	ソフトボールを題材として、身体運動の心身への効果や実践方法を身につける。また、ソフトボールが持つ特性を理解し、打つ、投げる、捕るなどの基礎的な技術を身につけ、楽しくゲームが行えるようにする。		
授業到達目標	ボールを正しく投げ、捕球し、打つことができるようになる。チームの特性を活かして、ゲームができる戦術をチームメイトと検討できるようになる。卒業後も生涯スポーツとしてソフトボールを楽しむことができるように、ルールやマナー、基礎技術を学ぶことを目標とする。		
授業内容	ソフトボールの基礎技術を習得し、最終的にはソフトボールの戦術を理解し、ゲームを実践する。対象者としては、ソフトボールを楽しみたい人とする。ソフトボール経験、未経験は問わない。 授業形態(1回の時間内の代表例) 1. ウォーミングアップ、2. キャッチボール、3. トスバッティング(またはシートバッティング)・基礎的技術の確認、4. ゲーム、5. 片づけ		
	回	内容	
	1	10月2日 オリエンテーション(授業の進め方、ねらい)	
	2	10月9日 ソフトボールの基本技術の習得(投げる、捕る、打つ)+簡単なスキルテスト	
	3	10月16日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	
	4	10月23日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	
	5	10月30日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	
	6	11月6日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	
	7	11月13日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	
	8	11月20日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	
	9	11月27日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	
	10	12月4日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	
	11	12月11日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	
	12	12月18日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	
	13	1月8日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム	

	14	1月15日 ソフトボールの基本技術の習得+ゲーム
	15	1月22日 技能テスト
	16	
キーワード		
教科書・教材・参考書	教科書、参考書は使わない	
成績評価の方法・基準等	授業に対する「積極的な」参加態度50% 技能テスト30% 集団技能(ゲームの勝敗やゲーム内容・戦術) 20% 授業中の課題に対する積極的な取組状況および集団での戦術の検討などへの積極的参画を評価する。欠席が3回以上の者は失格とする。技能テストは基礎的技術(投げる、捕る、打つ)をテストする。	
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	火4																												
開講期間																															
必修選択	必	単位数	1.0																												
時間割コード	20120562002043	科目番号	05620020																												
授業科目名	●スポーツ演習(バレーボール・バドミントン)																														
編集担当教員	熊野 晃三																														
授業担当教員名(科目責任者)	熊野 晃三																														
授業担当教員名(オムニバス科目等)	熊野 晃三																														
科目分類	健・スポ科学科目																														
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																												
教室																															
対象学生(クラス等)	L5・L6、P1・P2																														
担当教員Eメールアドレス	kumano@n-junshin.ac.jp																														
担当教員研究室	総合体育館2階(体育教官室)																														
担当教員TEL	095-846-0084																														
担当教員オフィスアワー	火曜日12:20～12:50																														
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法、またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																														
授業方法(学習指導法)	体育館を中心に、各種目についての解説、ならびに技術習得を行う。 習得した技能を活かしながら、積極的にそれらが発現できるような試合を展開していく。																														
授業到達目標	獲得しようとする技術が、どのように構成されているかということを確認し、スモールステップを踏みながら着実に習得していく。 獲得した技能をできるだけ試合の中で実践できるように努めていく。 技能習得の合理的な方法を身につけ、生涯を通じてスポーツ活動に親しむ能力と態度を養う。																														
授業内容	<p>基本的なレクリエーションワークを実践する。 バレーボールのスパイク技術を習得する。スパイクを交えたゲームが展開できるようにする。 バドミントンの基本ルールおよび技術を習得する。戦術を意識したゲームが実践できるようにする。 リーグ戦の対戦表が完成できるようにする。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>10月2日 オリエンテーション (コース別演習のコース決定など)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>10月9日 演習1(レクリエーション)レクリエーションワークの解説と実習</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10月16日 演習2(バレーボール)技術習得の方法論と解説、オーバーハンドパス</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10月23日 演習3 " アンダーハンドパス、スパイク</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>10月30日 演習4 " スパイク、サーブ、異質グループによるゲーム①</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>11月6日 演習5 " 異質グループによるゲーム②</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>11月13日 演習6 " 異質グループによるゲーム③</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11月20日 演習7 " ソフトバレーボール</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>11月27日 演習8 (バドミントン) 解説と基本ストローク</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>12月4日 演習9 " シングルスゲームの説明、異質グループによるリーグ戦</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>12月11日 演習10 " 等質グループによるリーグ戦①</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>12月18日 演習11 " 等質グループによるリーグ戦②</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>1月8日 演習12 " 等質グループによるリーグ戦③</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	10月2日 オリエンテーション (コース別演習のコース決定など)	2	10月9日 演習1(レクリエーション)レクリエーションワークの解説と実習	3	10月16日 演習2(バレーボール)技術習得の方法論と解説、オーバーハンドパス	4	10月23日 演習3 " アンダーハンドパス、スパイク	5	10月30日 演習4 " スパイク、サーブ、異質グループによるゲーム①	6	11月6日 演習5 " 異質グループによるゲーム②	7	11月13日 演習6 " 異質グループによるゲーム③	8	11月20日 演習7 " ソフトバレーボール	9	11月27日 演習8 (バドミントン) 解説と基本ストローク	10	12月4日 演習9 " シングルスゲームの説明、異質グループによるリーグ戦	11	12月11日 演習10 " 等質グループによるリーグ戦①	12	12月18日 演習11 " 等質グループによるリーグ戦②	13	1月8日 演習12 " 等質グループによるリーグ戦③
回	内容																														
1	10月2日 オリエンテーション (コース別演習のコース決定など)																														
2	10月9日 演習1(レクリエーション)レクリエーションワークの解説と実習																														
3	10月16日 演習2(バレーボール)技術習得の方法論と解説、オーバーハンドパス																														
4	10月23日 演習3 " アンダーハンドパス、スパイク																														
5	10月30日 演習4 " スパイク、サーブ、異質グループによるゲーム①																														
6	11月6日 演習5 " 異質グループによるゲーム②																														
7	11月13日 演習6 " 異質グループによるゲーム③																														
8	11月20日 演習7 " ソフトバレーボール																														
9	11月27日 演習8 (バドミントン) 解説と基本ストローク																														
10	12月4日 演習9 " シングルスゲームの説明、異質グループによるリーグ戦																														
11	12月11日 演習10 " 等質グループによるリーグ戦①																														
12	12月18日 演習11 " 等質グループによるリーグ戦②																														
13	1月8日 演習12 " 等質グループによるリーグ戦③																														

	14	1月15日	演習13	"	ダブルスゲームの説明、等質グループによるリーグ戦①
	15	1月22日	演習14	"	等質グループによるリーグ戦②
	16	1月29日 or 2月5日	定期試験		
キーワード	生涯スポーツ、合理的な技術習得、スポーツ文化				
教科書・教材・参考書	教材：必要に応じて授業計画にそったプリントを配布する				
成績評価の方法・基準等	授業への取り組み方、および態度：20% 実技試験：40% 筆記試験：40% 全授業への出席を原則とし、実技試験、授業への参加状況、筆記試験などによって総合的に評価する。 ただし、全期間の欠席が3回以上の場合には原則として失格になる。				
受講要件(履修条件)	演習では、指定したユニフォームは特にはないが、動きやすいスポーツウェアに着替えて出席すること。 屋内での授業実施に際しては、必ず、屋内用の体育館シューズを準備しておくこと。 イヤリングなどの装飾品は、はずしておくこと。				
本科目の位置づけ					
学習・教育目標					
備考(URL)					
備考(準備学習等)					



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	火4																										
開講期間																													
必修選択	必	単位数	1.0																										
時間割コード	20120562002054	科目番号	05620020																										
授業科目名	●スポーツ演習(サッカー)																												
編集担当教員	畑 孝幸																												
授業担当教員名(科目責任者)	畑 孝幸																												
授業担当教員名(オムニバス科目等)	畑 孝幸																												
科目分類	健・スポ科学科目																												
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																										
教室																													
対象学生(クラス等)	L5・L6、P1・P2																												
担当教員Eメールアドレス																													
担当教員研究室	教育学部・本館110研究室																												
担当教員TEL	2358																												
担当教員オフィスマワー	随時(予約による)																												
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。このクラスではサッカーを通して身体運動に関する自立的な能力を開発することを目的とする。																												
授業方法(学習指導法)	このクラスでは、サッカーの知識・理論を学習し、技術・戦術を実践的に習得するが、そのための思考力と方法的能力を養成する。授業は男女共習のグループ学習の形態で行い、グループごとに学習内容を「計画」し「実践」する。その後「ふりかえり」を行い、グループ内での課題の発見とその解決について検討する。																												
授業到達目標	自己の課題を発見し練習計画表を作成することができる。サッカーのルールや戦術を理解し、チームや個々の技能の特性を活かして上手にゲームができる戦術を考えることができる。チームメイトと討論し、自らの課題を発見し、計画表を作成し、ゲームを実践することができる。																												
授業内容	<p>毎時間グループごとに学習内容を計画しながら実践する。計画した内容をゲーム等で実践することによって、サッカーの基礎的技術を習得し、ルールや戦術の理解を深める。受講者にはグループや自己に対する理性的な評価・批判と主体的な態度・意欲が求められる。授業ごとに毎回作成される計画表は、授業後に提出し、評価を受けたあと、次回の立案者に渡される。定期試験は16回目に行う予定である。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>クラス分け、軽度の運動</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>グループピング、授業展開方法の説明</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	クラス分け、軽度の運動	2	グループピング、授業展開方法の説明	3	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)	4	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)	5	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)	6	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)	7	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)	8	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)	9	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)	10	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)	11	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)	12	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)
回	内容																												
1	クラス分け、軽度の運動																												
2	グループピング、授業展開方法の説明																												
3	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)																												
4	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)																												
5	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)																												
6	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)																												
7	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)																												
8	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)																												
9	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)																												
10	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)																												
11	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)																												
12	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)																												

	13	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)
	14	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)
	15	グループ学習(準備運動→練習→ゲーム→ふりかえり)
	16	試験
キーワード		
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。必要に応じて資料を配付する。	
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な取り組み10%、計画表25%、個人技能・集団技能(練習やゲームの内容をチーム毎に評価する)25%、筆記試験40%の割合で総合的に評価し、60%以上の評点を合格とする。欠席が3回以上の者、試験を受験しない者は失格とする。	
受講要件(履修条件)	基本的に全回出席しなければ単位は成立しない。	
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	水2																														
開講期間																																	
必修選択	必	単位数	1.0																														
時間割コード	20120562002036	科目番号	05620020																														
授業科目名	●スポーツ演習(球技スポーツ)																																
編集担当教員	藤木 賢二																																
授業担当教員名(科目責任者)	藤木 賢二																																
授業担当教員名(オムニバス科目等)	藤木 賢二																																
科目分類	健・スポ科学科目																																
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																														
教室																																	
対象学生(クラス等)	D1・D2、F1～F3																																
担当教員Eメールアドレス	k-fujiki@nagasaki-u.ac.jp																																
担当教員研究室	総合体育館2F(体育教官室)																																
担当教員TEL																																	
担当教員オフィスアワー	水曜日12:00～12:45、16:00～16:30																																
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																																
授業方法(学習指導法)	球技スポーツでは、ソフトボール、サッカー、テニスの3種目を行う。																																
授業到達目標	ソフトボール、サッカー、テニスの運動効果およびルールを理解する。 ソフトボールにおいては、スローイング、キャッチング、バッティングができる。 テニスにおいては、グランドストローク、ボレー、サーブができる。 サッカーにおいては、ドリブル、パス、シュートができる。 以上より、安全にゲームを行い、スポーツに参加する意識を養う。																																
授業内容	<p>授業内容(概要) ソフトボール、サッカー、テニスをゲーム中心に行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>10月3日 オリエンテーション(種目の決定、授業の概要説明など)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>10月10日 ソフトボール 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10月17日 ソフトボール ゲーム</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10月24日 ソフトボール ゲーム</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>10月31日 ソフトボール ゲーム</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>11月7日 テニス 運動効果の理解、グループ分け、グランドストローク(フォアハンド、バックハンド)</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>11月14日 テニス グランドストローク、ボレー、サーブ</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11月21日 テニス ゲーム(ダブルス)</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>11月28日 テニス ゲーム(ダブルス、シングルス)</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>12月5日 テニス ゲーム(シングルス)</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>12月12日 サッカー 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習、簡易ゲーム</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>12月19日 サッカー ゲーム</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>1月9日 サッカー ゲーム</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>1月16日 サッカー ゲーム</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	10月3日 オリエンテーション(種目の決定、授業の概要説明など)	2	10月10日 ソフトボール 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習	3	10月17日 ソフトボール ゲーム	4	10月24日 ソフトボール ゲーム	5	10月31日 ソフトボール ゲーム	6	11月7日 テニス 運動効果の理解、グループ分け、グランドストローク(フォアハンド、バックハンド)	7	11月14日 テニス グランドストローク、ボレー、サーブ	8	11月21日 テニス ゲーム(ダブルス)	9	11月28日 テニス ゲーム(ダブルス、シングルス)	10	12月5日 テニス ゲーム(シングルス)	11	12月12日 サッカー 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習、簡易ゲーム	12	12月19日 サッカー ゲーム	13	1月9日 サッカー ゲーム	14	1月16日 サッカー ゲーム
回	内容																																
1	10月3日 オリエンテーション(種目の決定、授業の概要説明など)																																
2	10月10日 ソフトボール 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習																																
3	10月17日 ソフトボール ゲーム																																
4	10月24日 ソフトボール ゲーム																																
5	10月31日 ソフトボール ゲーム																																
6	11月7日 テニス 運動効果の理解、グループ分け、グランドストローク(フォアハンド、バックハンド)																																
7	11月14日 テニス グランドストローク、ボレー、サーブ																																
8	11月21日 テニス ゲーム(ダブルス)																																
9	11月28日 テニス ゲーム(ダブルス、シングルス)																																
10	12月5日 テニス ゲーム(シングルス)																																
11	12月12日 サッカー 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習、簡易ゲーム																																
12	12月19日 サッカー ゲーム																																
13	1月9日 サッカー ゲーム																																
14	1月16日 サッカー ゲーム																																

	15	1月23日 サッカー ゲーム
	16	1月30日 定期試験
キーワード		
教科書・教材・参考書	テキストは使用しない。必要に応じて関係する資料やビデオを使用する。	
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加態度 40% チームへの貢献 10% 技術上達 10% 試験（運動効果の理解30%、ルール等の理解10%）	
受講要件(履修条件)	全期間の欠席が3回以上の場合には原則的に失格となる。	
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		







## シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	水2
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002039	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(ニュースポーツ)		
編集担当教員	渡邊 勝平		
授業担当教員名(科目責任者)	渡邊 勝平		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	渡邊 勝平		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	D1・D2、F1～F3		
担当教員Eメールアドレス	choshu-wata@hotmail.co.jp		
担当教員研究室	総合体育館体育教官室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	水曜日12:00～12:50		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。		
授業方法(学習指導法)	様々なニュースポーツの実践により、既存のスポーツ概念にとらわれない運動方法や運動実践を行なう。ゲームを中心に実施する。		
授業到達目標	スポーツそのものを周囲と協力しながら楽しむことができる。また既存のスポーツ概念にとらわれない運動方法を習得し、生涯にわたって気軽に運動・スポーツに取り組むことができるようになる。		
授業内容	これまでほとんど経験のない様々なニュースポーツの実践を行う。		
	回	内容	
	1	10月3日 オリエンテーション…授業概要説明	
	2	10月10日 アルティメット…チーム分け、スローイング、キャッチング、ミニゲーム	
	3	10月17日 アルティメット…スローイング、キャッチング、ミニゲーム	
	4	10月24日 アルティメット…ゲーム	
	5	10月31日 アルティメット…ゲーム	
	6	11月7日 グラウンドゴルフ…ゲーム	
	7	11月14日 フットサル・キックベースボール・ドッジビー…ゲーム	
	8	11月21日 ラージボール卓球…ゲーム	
	9	11月28日 インディアカ…チーム分け、ゲーム	
	10	12月5日 インディアカ…ゲーム	
	11	12月12日 インディアカ…ゲーム	
	12	12月19日 ソフトバレー…ゲーム	
	13	1月9日 ソフトバレー…ゲーム	
	14	1月16日 ミニテニス…ゲーム	
	15	1月23日 ニュースポーツの考案	
16	1月30日 定期試験		

キーワード	ニュースポーツ・生涯スポーツ
教科書・教材・参考書	テキスト、教材は使用しない。必要に応じて関係するビデオや資料を使用する。
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加態度(70%) 筆記試験(30%)
受講要件(履修条件)	全期間の欠席が3回以上の場合は原則的に失格となる。
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



-----  
Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	水2																																
開講期間																																			
必修選択	必	単位数	1.0																																
時間割コード	20120562002049	科目番号	05620020																																
授業科目名	●スポーツ演習(トータルフィットネス)																																		
編集担当教員	菅原 正志																																		
授業担当教員名(科目責任者)	菅原 正志																																		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	菅原 正志																																		
科目分類	健・スポ科学科目																																		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																																
教室																																			
対象学生(クラス等)	D1・D2、F1～F3																																		
担当教員Eメールアドレス	sugahara@nagasaki-u.ac.jp																																		
担当教員研究室	教育学部108研究室																																		
担当教員TEL	095-819-2355																																		
担当教員オフィスアワー	12:00-12:50																																		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																																		
授業方法(学習指導法)	トータルスポーツは、陸上運動、ニュースポーツ、ボール運動、ラケットスポーツ等の異なるタイプの運動を通して自己の健康づくりの実施方法を習得する。具体的には健康と身体運動の関係を理解した上で、健康運動の実践方法(有酸素運動・筋カトレーニング・ストレッチなど)について実習し、効果的な運動の実践方法を習得する。																																		
授業到達目標	身体運動が生活習慣病予防をはじめとして健康の保持増進に役立つことを理解するだけでなく、運動の実践を通じて自己管理能力を身につける。																																		
授業内容	<p>授業内容(概要):授業では、スポーツ演習、健康の概念、有酸素運動の理論、運動処方、熱中症の予防、運動量の計測演習について行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>10月3日:オリエンテーション(種目決定など)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>10月10日:演習「カロリーカウンターの使用説明、バドミントン」</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10月17日:演習「バドミントン」</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10月24日:演習「バドミントン」</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>10月31日:演習「バドミントン」</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>11月7日:演習「硬式テニス」</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>11月14日:演習「硬式テニス」</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11月21日:演習「グランドゴルフ」</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>11月28日:演習「バードゴルフ」</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>12月5日:演習「卓球」</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>12月12日:演習「卓球」</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>12月19日:演習「卓球」</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>1月9日:演習「学内または学外のウォーキング・ジョギングコースを設定使用」</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>1月16日:講義「有酸素運動の理解、運動処方」</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>1月23日:講義「スポーツ活動時の熱中症予防」、「総合評価」</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	10月3日:オリエンテーション(種目決定など)	2	10月10日:演習「カロリーカウンターの使用説明、バドミントン」	3	10月17日:演習「バドミントン」	4	10月24日:演習「バドミントン」	5	10月31日:演習「バドミントン」	6	11月7日:演習「硬式テニス」	7	11月14日:演習「硬式テニス」	8	11月21日:演習「グランドゴルフ」	9	11月28日:演習「バードゴルフ」	10	12月5日:演習「卓球」	11	12月12日:演習「卓球」	12	12月19日:演習「卓球」	13	1月9日:演習「学内または学外のウォーキング・ジョギングコースを設定使用」	14	1月16日:講義「有酸素運動の理解、運動処方」	15	1月23日:講義「スポーツ活動時の熱中症予防」、「総合評価」
回	内容																																		
1	10月3日:オリエンテーション(種目決定など)																																		
2	10月10日:演習「カロリーカウンターの使用説明、バドミントン」																																		
3	10月17日:演習「バドミントン」																																		
4	10月24日:演習「バドミントン」																																		
5	10月31日:演習「バドミントン」																																		
6	11月7日:演習「硬式テニス」																																		
7	11月14日:演習「硬式テニス」																																		
8	11月21日:演習「グランドゴルフ」																																		
9	11月28日:演習「バードゴルフ」																																		
10	12月5日:演習「卓球」																																		
11	12月12日:演習「卓球」																																		
12	12月19日:演習「卓球」																																		
13	1月9日:演習「学内または学外のウォーキング・ジョギングコースを設定使用」																																		
14	1月16日:講義「有酸素運動の理解、運動処方」																																		
15	1月23日:講義「スポーツ活動時の熱中症予防」、「総合評価」																																		

	16
キーワード	
教科書・教材・参考書	必要に応じて、関係する資料を配付する。また、器具等は時間毎に貸与する。
成績評価の方法・基準等	授業レポートによる理解度(20%)、授業への参加状況(40%)、課題レポート(40%)を総合的に評価する。但し、全期間の欠席が3回以上の場合には失格となる。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	水3																														
開講期間																																	
必修選択	必	単位数	1.0																														
時間割コード	20120562002037	科目番号	05620020																														
授業科目名	●スポーツ演習(球技スポーツ)																																
編集担当教員	藤木 賢二																																
授業担当教員名(科目責任者)	藤木 賢二																																
授業担当教員名(オムニバス科目等)	藤木 賢二																																
科目分類	健・スポ科学科目																																
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																														
教室																																	
対象学生(クラス等)	M6、T7～T10																																
担当教員Eメールアドレス	k-fujiki@nagasaki-u.ac.jp																																
担当教員研究室	総合体育館2F(体育教官室)																																
担当教員TEL																																	
担当教員オフィスアワー	水曜日12:00～12:45、16:00～16:30																																
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																																
授業方法(学習指導法)	球技スポーツでは、ソフトボール、サッカー、テニスの3種目を行う。																																
授業到達目標	ソフトボール、サッカー、テニスの運動効果およびルールを理解する。 ソフトボールにおいては、スローイング、キャッチング、バッティングができる。 テニスにおいては、グランドストローク、ボレー、サーブができる。 サッカーにおいては、ドリブル、パス、シュートができる。 以上より、安全にゲームを行い、スポーツに参加する意識を養う。																																
授業内容	<p>授業内容(概要) ソフトボール、サッカー、テニスをゲーム中心に行う。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>10月3日 オリエンテーション(種目の決定、授業の概要説明など)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>10月10日 ソフトボール 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10月17日 ソフトボール ゲーム</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10月24日 ソフトボール ゲーム</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>10月31日 ソフトボール ゲーム</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>11月7日 テニス 運動効果の理解、グループ分け、グランドストローク(フォアハンド、バックハンド)</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>11月14日 テニス グランドストローク、ボレー、サーブ</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11月21日 テニス ゲーム(ダブルス)</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>11月28日 テニス ゲーム(ダブルス、シングルス)</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>12月5日 テニス ゲーム(シングルス)</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>12月12日 サッカー 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習、簡易ゲーム</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>12月19日 サッカー ゲーム</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>1月9日 サッカー ゲーム</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>1月16日 サッカー ゲーム</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	10月3日 オリエンテーション(種目の決定、授業の概要説明など)	2	10月10日 ソフトボール 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習	3	10月17日 ソフトボール ゲーム	4	10月24日 ソフトボール ゲーム	5	10月31日 ソフトボール ゲーム	6	11月7日 テニス 運動効果の理解、グループ分け、グランドストローク(フォアハンド、バックハンド)	7	11月14日 テニス グランドストローク、ボレー、サーブ	8	11月21日 テニス ゲーム(ダブルス)	9	11月28日 テニス ゲーム(ダブルス、シングルス)	10	12月5日 テニス ゲーム(シングルス)	11	12月12日 サッカー 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習、簡易ゲーム	12	12月19日 サッカー ゲーム	13	1月9日 サッカー ゲーム	14	1月16日 サッカー ゲーム
回	内容																																
1	10月3日 オリエンテーション(種目の決定、授業の概要説明など)																																
2	10月10日 ソフトボール 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習																																
3	10月17日 ソフトボール ゲーム																																
4	10月24日 ソフトボール ゲーム																																
5	10月31日 ソフトボール ゲーム																																
6	11月7日 テニス 運動効果の理解、グループ分け、グランドストローク(フォアハンド、バックハンド)																																
7	11月14日 テニス グランドストローク、ボレー、サーブ																																
8	11月21日 テニス ゲーム(ダブルス)																																
9	11月28日 テニス ゲーム(ダブルス、シングルス)																																
10	12月5日 テニス ゲーム(シングルス)																																
11	12月12日 サッカー 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習、簡易ゲーム																																
12	12月19日 サッカー ゲーム																																
13	1月9日 サッカー ゲーム																																
14	1月16日 サッカー ゲーム																																

	15	1月23日 サッカー ゲーム
	16	1月30日 定期試験
キーワード		
教科書・教材・参考書	テキストは使用しない。必要に応じて関係する資料やビデオを使用する。	
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加態度 40% チームへの貢献 10% 技術上達 10% 試験（運動効果の理解30%、ルール等の理解10%）	
受講要件(履修条件)	全期間の欠席が3回以上の場合には原則的に失格となる。	
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





## シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



学期	後期	曜日・校時	水3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002040	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(ニュースポーツ)		
編集担当教員	渡邊 勝平		
授業担当教員名(科目責任者)	渡邊 勝平		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	渡邊 勝平		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	M6、T7～T10		
担当教員Eメールアドレス	choshu-wata@hotmail.co.jp		
担当教員研究室	総合体育館体育教官室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	水曜日12:00～12:50		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。		
授業方法(学習指導法)	様々なニュースポーツの実践により、既存のスポーツ概念にとらわれない運動方法や運動実践を行なう。ゲームを中心に実施する。		
授業到達目標	スポーツそのものを周囲と協力しながら楽しむことができる。また既存のスポーツ概念にとらわれない運動方法を習得し、生涯にわたって気軽に運動・スポーツに取り組むことができるようになる。		
授業内容	これまでほとんど経験のない様々なニュースポーツの実践を行う。		
	回	内容	
	1	10月3日 オリエンテーション…授業概要説明	
	2	10月10日 アルティメット…チーム分け、スローイング、キャッチング、ミニゲーム	
	3	10月17日 アルティメット…スローイング、キャッチング、ミニゲーム	
	4	10月24日 アルティメット…ゲーム	
	5	10月31日 アルティメット…ゲーム	
	6	11月7日 グラウンドゴルフ…ゲーム	
	7	11月14日 フットサル・キックベースボール・ドッジビー…ゲーム	
	8	11月21日 ラージボール卓球…ゲーム	
	9	11月28日 インディアカ…チーム分け、ゲーム	
	10	12月5日 インディアカ…ゲーム	
	11	12月12日 インディアカ…ゲーム	
	12	12月19日 ソフトバレー…ゲーム	
	13	1月9日 ソフトバレー…ゲーム	
	14	1月16日 ミニテニス…ゲーム	
	15	1月23日 ニュースポーツの考案	
16	1月30日 定期試験		

キーワード	ニュースポーツ・生涯スポーツ
教科書・教材・参考書	テキスト、教材は使用しない。必要に応じて関係するビデオや資料を使用する。
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加態度(70%) 筆記試験(30%)
受講要件(履修条件)	全期間の欠席が3回以上の場合は原則的に失格となる。
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



-----  
Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.





## シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	水3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002051	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(卓球・バドミントン)		
編集担当教員	小森 智美		
授業担当教員名(科目責任者)	小森 智美		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	小森 智美		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	M6,T7~T10		
担当教員Eメールアドレス	yoshiki.satomi@gmail.com		
担当教員研究室	総合体育館2F体育教官室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	月・水・木曜日の授業前後の休み時間		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。		
授業方法(学習指導法)	卓球とバドミントンの基礎技術を習得し、ゲームを通じて技術の発展、戦略を考えたゲームの展開ができるようにする。また、個人の課題を明確にし、自らで克服していく能力を身に付ける。		
授業到達目標	卓球・バドミントンにおいて、ラリーを続けることができる。また、習得した個々の技能を活かし、ゲームの中でさまざまな状況に対応できる。		
授業内容	卓球、バドミントンともに基礎技術を基に、応用技術を活かしたゲーム展開ができるようにする。		
	回	内容	
	1	10月3日 オリエンテーション	
	2	10月10日 卓球の基本動作の習得	
	3	10月17日 卓球のサービス・スマッシュの習得	
	4	10月24日 卓球のシングルスゲームの進め方	
	5	10月31日 卓球のシングルスゲーム	
	6	11月7日 卓球のダブルスゲームの進め方	
	7	11月14日 卓球のダブルスゲーム	
	8	11月21日 卓球の技能テスト	
	9	11月28日 バドミントンの各ショットの習得	
	10	12月5日 バドミントンの各ショットの習得	
	11	12月12日 シングルスおよびダブルスのゲームの進め方	
	12	12月19日 バドミントンのゲーム	
	13	1月9日 バドミントンのゲーム	
	14	1月16日 バドミントンのゲーム	
	15	1月23日 バドミントンのゲーム	
16	1月30日 バドミントンの技能テスト		

キーワード	
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。必要に応じて、資料を配布する。
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加50% 授業への取り組み方20% 技能テストおよび技術の上達度30% ただし、欠席が3回以上の者は、失格とする。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	水4																														
開講期間																																	
必修選択	必	単位数	1.0																														
時間割コード	20120562002038	科目番号	05620020																														
授業科目名	●スポーツ演習(球技スポーツ)																																
編集担当教員	藤木 賢二																																
授業担当教員名(科目責任者)	藤木 賢二																																
授業担当教員名(オムニバス科目等)	藤木 賢二																																
科目分類	健・スポ科学科目																																
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																														
教室																																	
対象学生(クラス等)	M1~M3、T1・T2																																
担当教員Eメールアドレス	k-fujiki@nagasaki-u.ac.jp																																
担当教員研究室	総合体育館2F(体育教官室)																																
担当教員TEL																																	
担当教員オフィスアワー	水曜日12:00~12:45、16:00~16:30																																
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																																
授業方法(学習指導法)	球技スポーツでは、ソフトボール、サッカー、テニスの3種目を行う。																																
授業到達目標	ソフトボール、サッカー、テニスの運動効果およびルールを理解する。 ソフトボールにおいては、スローイング、キャッチング、バッティングができる。 テニスにおいては、グランドストローク、ボレー、サーブができる。 サッカーにおいては、ドリブル、パス、シュートができる。 以上より、安全にゲームを行い、スポーツに参加する意識を養う。																																
授業内容	授業内容(概要) ソフトボール、サッカー、テニスをゲーム中心に行う。 <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>10月3日 オリエンテーション(種目の決定、授業の概要説明など)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>10月10日 ソフトボール 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10月17日 ソフトボール ゲーム</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10月24日 ソフトボール ゲーム</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>10月31日 ソフトボール ゲーム</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>11月7日 テニス 運動効果の理解、グループ分け、グランドストローク(フォアハンド、バックハンド)</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>11月14日 テニス グランドストローク、ボレー、サーブ</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11月21日 テニス ゲーム(ダブルス)</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>11月28日 テニス ゲーム(ダブルス、シングルス)</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>12月5日 テニス ゲーム(シングルス)</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>12月12日 サッカー 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習、簡易ゲーム</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>12月19日 サッカー ゲーム</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>1月9日 サッカー ゲーム</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>1月16日 サッカー ゲーム</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	10月3日 オリエンテーション(種目の決定、授業の概要説明など)	2	10月10日 ソフトボール 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習	3	10月17日 ソフトボール ゲーム	4	10月24日 ソフトボール ゲーム	5	10月31日 ソフトボール ゲーム	6	11月7日 テニス 運動効果の理解、グループ分け、グランドストローク(フォアハンド、バックハンド)	7	11月14日 テニス グランドストローク、ボレー、サーブ	8	11月21日 テニス ゲーム(ダブルス)	9	11月28日 テニス ゲーム(ダブルス、シングルス)	10	12月5日 テニス ゲーム(シングルス)	11	12月12日 サッカー 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習、簡易ゲーム	12	12月19日 サッカー ゲーム	13	1月9日 サッカー ゲーム	14	1月16日 サッカー ゲーム
回	内容																																
1	10月3日 オリエンテーション(種目の決定、授業の概要説明など)																																
2	10月10日 ソフトボール 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習																																
3	10月17日 ソフトボール ゲーム																																
4	10月24日 ソフトボール ゲーム																																
5	10月31日 ソフトボール ゲーム																																
6	11月7日 テニス 運動効果の理解、グループ分け、グランドストローク(フォアハンド、バックハンド)																																
7	11月14日 テニス グランドストローク、ボレー、サーブ																																
8	11月21日 テニス ゲーム(ダブルス)																																
9	11月28日 テニス ゲーム(ダブルス、シングルス)																																
10	12月5日 テニス ゲーム(シングルス)																																
11	12月12日 サッカー 運動効果の理解、チーム分け、基礎練習、簡易ゲーム																																
12	12月19日 サッカー ゲーム																																
13	1月9日 サッカー ゲーム																																
14	1月16日 サッカー ゲーム																																

	15	1月23日 サッカー ゲーム
	16	1月30日 定期試験
キーワード		
教科書・教材・参考書	テキストは使用しない。必要に応じて関係する資料やビデオを使用する。	
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加態度 40% チームへの貢献 10% 技術上達 10% 試験（運動効果の理解30%、ルール等の理解10%）	
受講要件(履修条件)	全期間の欠席が3回以上の場合には原則的に失格となる。	
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	水4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002041	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(ニュースポーツ)		
編集担当教員	渡邊 勝平		
授業担当教員名(科目責任者)	渡邊 勝平		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	渡邊 勝平		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	M1～M3、T1・T2		
担当教員Eメールアドレス	choshu-wata@hotmail.co.jp		
担当教員研究室	総合体育館体育教官室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	水曜日12:00～12:50		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。		
授業方法(学習指導法)	様々なニュースポーツの実践により、既存のスポーツ概念にとらわれない運動方法や運動実践を行なう。ゲームを中心に実施する。		
授業到達目標	スポーツそのものを周囲と協力しながら楽しむことができる。また既存のスポーツ概念にとらわれない運動方法を習得し、生涯にわたって気軽に運動・スポーツに取り組むことができるようになる。		
授業内容	これまでほとんど経験のない様々なニュースポーツの実践を行う。		
	回	内容	
	1	10月3日 オリエンテーション…授業概要説明	
	2	10月10日 アルティメット…チーム分け、スローイング、キャッチング、ミニゲーム	
	3	10月17日 アルティメット…スローイング、キャッチング、ミニゲーム	
	4	10月24日 アルティメット…ゲーム	
	5	10月31日 アルティメット…ゲーム	
	6	11月7日 グラウンドゴルフ…ゲーム	
	7	11月14日 キックベースボール・フットサル・ドッジビー…ゲーム	
	8	11月21日 ラージボール卓球…ゲーム	
	9	11月28日 インディアカ…チーム分け、ゲーム	
	10	12月5日 インディアカ…ゲーム	
	11	12月12日 インディアカ…ゲーム	
	12	12月19日 ソフトバレー…ゲーム	
	13	1月9日 ソフトバレー…ゲーム	
	14	1月16日 ミニテニス…ゲーム	
	15	1月23日 ニュースポーツの考案	
16	1月30日 定期試験		

キーワード	ニュースポーツ・生涯スポーツ
教科書・教材・参考書	テキスト、教材は使用しない。必要に応じて関係するビデオや資料を使用する。
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加態度(70%) 筆記試験(30%)
受講要件(履修条件)	全期間の欠席が3回以上の場合には原則的に失格となる。
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



-----  
Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



長崎大学 学務情報システム

NU-Web System



シラバス関連 &gt; シラバス参照 &gt; シラバス検索 &gt; シラバス一覧 &gt; シラバス参照

[Login User](#) 松尾 成則 『 全学教育 』

タイムアウトまでおよそ1796秒です。



シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	水4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002048	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(バスケットボール・卓球)		
編集担当教員	小原 達朗		
授業担当教員名(科目責任者)	小原 達朗		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	小原 達朗		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	M1,2,3,T1,2		
担当教員Eメールアドレス	labo@nagasaki-u.ac.jp		
担当教員研究室	教育学部252室		
担当教員TEL	095-819-2294		
担当教員オフィスパワー	水曜日17:00~17:45		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またスポーツの文化、技術を習得し、生涯にわたってスポーツを楽しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。		
授業方法(学習指導法)	本授業では、スポーツの実践とスポーツを行う身体についてレクチャー及び演習をおおしてりかいますことを目指している。従って、授業の前段の演習と後段のスポーツ実践によって進める。		
授業到達目標	演習で取り上げた課題を理解し、実践できること、バスケットと卓球のスポーツ実践が受講者間で支障なくできること。		
授業内容	<p>10月3日 オリエンテーション(ねらい、授業方法、班分け)</p> <p>10月10日 ストレッチ・バスケット(プレマッチ)</p> <p>10月17日 ボディエクササイズ・バスケット(1)</p> <p>10月24日 ウェイトコントロール・バスケット(2)</p> <p>10月31日 ダイエットと運動・バスケット(3)</p> <p>11月7日 エアロビクス・バスケット(4)</p> <p>11月14日 バスケット(5)</p> <p>11月21日 バスケット(6)</p> <p>11月28日 ウェイトトレーニング・卓球(プレマッチ)</p> <p>12月5日 リラクゼーション・卓球(1)</p> <p>12月12日 ウォーキング・卓球(2)</p> <p>12月19日 ジョギング・卓球(3)</p> <p>1月9日 ストレスと運動・卓球(4)</p> <p>1月16日 健康と体力・卓球(5)</p> <p>1月23日 卓球(ダブルス1)</p>		
	回	内容	
	1	オリエンテーション、班分け、ねらい、授業方法、チーム編成	
	2	ストレッチ法、バスケット(プレマッチ)、チーム再編成	
	3	ボディエクササイズ法、バスケット(リーグ戦1回目)	
	4	ウェイトコントロールの理論、バスケット(リーグ戦2回目)	
	5	ダイエットと運動の理論、バスケット(リーグ戦3回目)	
	6	エアロビクスの理論と実践、バスケット(リーグ戦4回目)	

	7	バスケット(リーグ戦5回目)
	8	バスケット(リーグ戦6回目)
	9	ウエイトトレーニングの理論と実践、卓球(プレマッチ)
	10	リラクゼーション法の理論と実践、卓球(リーグ戦1回目)
	11	ウォーキングの方法と実践、卓球(リーグ戦2回目)
	12	ジョギングの方法と実践、卓球(リーグ戦3回目)
	13	ストレスと運動についての理解、卓球(リーグ戦4回目)
	14	健康と体力についての理解、卓球(リーグ戦5回目)
	15	卓球(ダブルス)
	16	
キーワード	体力増進、健康維持、スポーツ、実践方法	
教科書・教材・参考書	教科書は不要。必要に応じて資料を配布する。	
成績評価の方法・基準等	1.授業に対する積極的な参加度(配点60%) 2.演習の内容が実践的に到達目標に達していること(配点20%) 3.平常の活動の評価(配点20%) 4.欠席が3回以上の者は失格とする	
受講要件(履修条件)	特になし	
本科目の位置づけ	健全な社会人の育成	
学習・教育目標	健全な社会人の育成	
備考(URL)		
備考(準備学習等)		







## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	木3																																
開講期間																																			
必修選択	必	単位数	1.0																																
時間割コード	20120562002032	科目番号	05620020																																
授業科目名	●スポーツ演習(バスケットボール・ソフトバレーボール)																																		
編集担当教員	岡崎 寛実																																		
授業担当教員名(科目責任者)	岡崎 寛実																																		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	岡崎 寛実																																		
科目分類	健・スポ科学科目																																		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																																
教室																																			
対象学生(クラス等)	M5,T3~T6																																		
担当教員Eメールアドレス	okazaki.wellness@gmail.com																																		
担当教員研究室	総合体育館2F体育教官室																																		
担当教員TEL																																			
担当教員オフィスパワー	授業前後の休み時間																																		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																																		
授業方法(学習指導法)	球技種目である「バスケットボール」と「ソフトバレーボール」を題材として、それぞれの種目の基本的なルールや基礎的な技術の習得を目指す。また、ゲームの中で、技術の向上や戦術について考え、実践できるようにする。																																		
授業到達目標	両種目の基礎的な技能(バスケットボール:ドリブル・パス・シュート、ソフトバレーボール:パス・サービス・アタック)を習得し、ゲームが出来るようになる。チームメイトと技術や戦術等について積極的にコミュニケーションを取ることが出来るようになる。																																		
授業内容	<p>「バスケットボール」と「ソフトバレーボール」の基礎的な技術を習得し、最終的にはルールや戦術を理解し、ゲームを実践する。また、レクリエーション的な運動も適時実施する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10月4日 オリエンテーション(授業の概要について)</td></tr> <tr><td>2</td><td>10月11日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)</td></tr> <tr><td>3</td><td>10月18日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)</td></tr> <tr><td>4</td><td>10月25日 バスケットボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)</td></tr> <tr><td>5</td><td>11月1日 バスケットボール(リーグ戦)</td></tr> <tr><td>6</td><td>11月8日 バスケットボール(リーグ戦)</td></tr> <tr><td>7</td><td>11月15日 バスケットボール(リーグ戦)</td></tr> <tr><td>8</td><td>11月22日 バスケットボール(リーグ戦・まとめ)</td></tr> <tr><td>9</td><td>11月29日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)</td></tr> <tr><td>10</td><td>12月6日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)</td></tr> <tr><td>11</td><td>12月13日 ソフトバレーボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)</td></tr> <tr><td>12</td><td>12月20日 ソフトバレーボール(リーグ戦)</td></tr> <tr><td>13</td><td>1月10日 ソフトバレーボール(リーグ戦)</td></tr> <tr><td>14</td><td>1月17日 ソフトバレーボール(リーグ戦)</td></tr> <tr><td>15</td><td>1月24日 ソフトバレーボール(リーグ戦・まとめ)</td></tr> </tbody> </table>			回	内容	1	10月4日 オリエンテーション(授業の概要について)	2	10月11日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)	3	10月18日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)	4	10月25日 バスケットボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)	5	11月1日 バスケットボール(リーグ戦)	6	11月8日 バスケットボール(リーグ戦)	7	11月15日 バスケットボール(リーグ戦)	8	11月22日 バスケットボール(リーグ戦・まとめ)	9	11月29日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)	10	12月6日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)	11	12月13日 ソフトバレーボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)	12	12月20日 ソフトバレーボール(リーグ戦)	13	1月10日 ソフトバレーボール(リーグ戦)	14	1月17日 ソフトバレーボール(リーグ戦)	15	1月24日 ソフトバレーボール(リーグ戦・まとめ)
回	内容																																		
1	10月4日 オリエンテーション(授業の概要について)																																		
2	10月11日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)																																		
3	10月18日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)																																		
4	10月25日 バスケットボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)																																		
5	11月1日 バスケットボール(リーグ戦)																																		
6	11月8日 バスケットボール(リーグ戦)																																		
7	11月15日 バスケットボール(リーグ戦)																																		
8	11月22日 バスケットボール(リーグ戦・まとめ)																																		
9	11月29日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)																																		
10	12月6日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)																																		
11	12月13日 ソフトバレーボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)																																		
12	12月20日 ソフトバレーボール(リーグ戦)																																		
13	1月10日 ソフトバレーボール(リーグ戦)																																		
14	1月17日 ソフトバレーボール(リーグ戦)																																		
15	1月24日 ソフトバレーボール(リーグ戦・まとめ)																																		

	16   1月31日   技能テスト
キーワード	
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。必要に応じて資料を配布する。
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加 50% 技能テスト 30% 集団技能(ゲームの勝敗や内容) 20% 授業への積極的な取り組み状況(集団での行動や話し合いへの参加含む)を総合的に評価する。欠席が3回以上の者は失格とする。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る

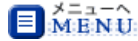


参照URL

学期	後期	曜日・校時	木3
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002033	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(バドミントン・ソフトバレーボール)		
編集担当教員	小森 智美		
授業担当教員名(科目責任者)	小森 智美		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	小森 智美		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	M5、T3～T6		
担当教員Eメールアドレス	yoshiki.satomi@gmail.com		
担当教員研究室	総合体育館2F体育教官室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	月・水・木曜日の授業前後の休み時間		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。		
授業方法(学習指導法)	バドミントンとソフトバレーボールの基礎技術を習得し、ゲームを通じて技術の発展、戦略を考えたゲームの展開ができるようにする。また、個人の課題を明確にし、自らで克服していく能力を身に付ける。		
授業到達目標	バドミントン・ソフトバレーボールにおいて、ラリーを続けることができる。また、習得した個々の技能を活かし、ゲームの中でさまざまな状況に対応できる。		
授業内容	バドミントン、ソフトバレーボールともに基礎技術を基に、応用技術を活かしたゲーム展開ができるようにする。		
	回	内容	
	1	10月4日 オリエンテーション	
	2	10月11日 バドミントンの各ショットの練習	
	3	10月18日 バドミントンの各ショットの練習	
	4	10月25日 シングルスおよびダブルスのゲームの進め方	
	5	11月1日 バドミントンのゲーム	
	6	11月8日 バドミントンのゲーム	
	7	11月15日 バドミントンのゲーム	
	8	11月22日 バドミントンのゲーム	
	9	11月29日 バドミントンの技能テスト	
	10	12月6日 ソフトバレーボール パス練習(オーバーハンド・アンダーハンド)	
	11	12月13日 ソフトバレーボール サーブ・アタック練習	
	12	12月20日 ソフトバレーボール アタック・レシーブ練習	
	13	1月10日 ソフトバレーボールのゲーム	
14	1月17日 ソフトバレーボールのゲーム		

	15	1月24日 ソフトバレーボールのゲーム
	16	1月31日 ソフトバレーボールの技能テスト
キーワード		
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。必要に応じて、資料を配布する。	
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加50% 授業への取り組み方20% 技能テストおよび技術の上達度30% ただし、欠席が3回以上の者は、失格とする。	
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		





## シラバス参照

LiveCampus

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	木3																																
開講期間																																			
必修選択	必	単位数	1.0																																
時間割コード	20120562002044	科目番号	05620020																																
授業科目名	●スポーツ演習(球技)																																		
編集担当教員	坂本 圭司																																		
授業担当教員名(科目責任者)	坂本 圭司																																		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	坂本 圭司																																		
科目分類	健・スポ科学科目																																		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																																
教室																																			
対象学生(クラス等)	M5、T3～T6																																		
担当教員Eメールアドレス	k-saka@nagasaki-u.ac.jp																																		
担当教員研究室	総合体育館2F(体育教官室)																																		
担当教員TEL																																			
担当教員オフィスパワー	授業前後の休み時間																																		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																																		
授業方法(学習指導法)	「ソフトボール」と「サッカー」と「バスケットボール」の三つの球技を題材として、それぞれの球技が持つ特性を理解し、基礎的な技術を身に付ける。また、ゲームを中心に行うことで、発展的な技術や戦術を身に付け楽しくゲームが行えるようにする。さらに自らが課題を見つけ、解決していくことで、生涯スポーツとして実践していける方法を身に付ける。																																		
授業到達目標	ボールを正確に投げることができる。打つことができる。(ソフトボール)パスを正確にできる。ドリブルすることができる。シュートを正確に打てる(サッカー)パスを正確にできる。シュートを正確にできる。ドリブルすることができる。(バスケットボール)ルールや戦術を理解し楽しくゲームができる。仲間と課題や戦術について積極的に話し合うことで課題を解決しチーム力を高めることができる。																																		
授業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10/4 オリエンテーション(授業の進め方)</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/11 ソフトボールの基礎的技術の習得</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/18 ソフトボールのゲーム</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/25 ソフトボールのゲーム</td></tr> <tr><td>5</td><td>11/1 ソフトボールのゲーム</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/8 ソフトボールのゲーム</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/15 サッカーの基礎的技術の習得</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/22 サッカーのゲーム</td></tr> <tr><td>9</td><td>11/29 サッカーのゲーム</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/6 サッカーのゲーム</td></tr> <tr><td>11</td><td>12/13 サッカーのゲーム</td></tr> <tr><td>12</td><td>12/20 バスケットボールの基礎的技術の習得</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/10 バスケットボールのゲーム</td></tr> <tr><td>14</td><td>1/17 バスケットボールのゲーム</td></tr> <tr><td>15</td><td>1/24 バスケットボールのゲーム</td></tr> </tbody> </table>			回	内容	1	10/4 オリエンテーション(授業の進め方)	2	10/11 ソフトボールの基礎的技術の習得	3	10/18 ソフトボールのゲーム	4	10/25 ソフトボールのゲーム	5	11/1 ソフトボールのゲーム	6	11/8 ソフトボールのゲーム	7	11/15 サッカーの基礎的技術の習得	8	11/22 サッカーのゲーム	9	11/29 サッカーのゲーム	10	12/6 サッカーのゲーム	11	12/13 サッカーのゲーム	12	12/20 バスケットボールの基礎的技術の習得	13	1/10 バスケットボールのゲーム	14	1/17 バスケットボールのゲーム	15	1/24 バスケットボールのゲーム
回	内容																																		
1	10/4 オリエンテーション(授業の進め方)																																		
2	10/11 ソフトボールの基礎的技術の習得																																		
3	10/18 ソフトボールのゲーム																																		
4	10/25 ソフトボールのゲーム																																		
5	11/1 ソフトボールのゲーム																																		
6	11/8 ソフトボールのゲーム																																		
7	11/15 サッカーの基礎的技術の習得																																		
8	11/22 サッカーのゲーム																																		
9	11/29 サッカーのゲーム																																		
10	12/6 サッカーのゲーム																																		
11	12/13 サッカーのゲーム																																		
12	12/20 バスケットボールの基礎的技術の習得																																		
13	1/10 バスケットボールのゲーム																																		
14	1/17 バスケットボールのゲーム																																		
15	1/24 バスケットボールのゲーム																																		

	16   1/31 技能テスト
キーワード	
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。必要に応じて資料を配布する。
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加 50% 授業への取り組み方(授業での意欲・態度) 20% 技能テスト 30% 授業への出席状況および取り組み方(集団での行動や話し合いへの積極的な参加)を評価する。 欠席が3回以上の者は失格とする。技能テストでは基礎的技術をテストする。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	





## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	木4																																
開講期間																																			
必修選択	必	単位数	1.0																																
時間割コード	20120562002034	科目番号	05620020																																
授業科目名	●スポーツ演習(バスケットボール・ソフトバレーボール)																																		
編集担当教員	岡崎 寛実																																		
授業担当教員名(科目責任者)	岡崎 寛実																																		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	岡崎 寛実																																		
科目分類	健・スポ科学科目																																		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																																
教室																																			
対象学生(クラス等)	M4,K1~K4																																		
担当教員Eメールアドレス	okazaki.wellness@gmail.com																																		
担当教員研究室	総合体育館2F体育教官室																																		
担当教員TEL																																			
担当教員オフィスパワー	授業前後の休み時間																																		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																																		
授業方法(学習指導法)	球技種目である「バスケットボール」と「ソフトバレーボール」を題材として、それぞれの種目の基本的なルールや基礎的な技術の習得を目指す。また、ゲームの中で、技術の向上や戦術について考え、実践できるようにする。																																		
授業到達目標	両種目の基礎的な技能(バスケットボール:ドリブル・パス・シュート、ソフトバレーボール:パス・サービス・アタック)を習得し、ゲームが出来るようになる。チームメイトと技術や戦術等について積極的にコミュニケーションを取ることが出来るようになる。																																		
授業内容	<p>「バスケットボール」と「ソフトバレーボール」の基礎的な技術を習得し、最終的にはルールや戦術を理解し、ゲームを実践する。また、レクリエーション的な運動も適時実施する。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>10月4日 オリエンテーション(授業の概要について)</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>10月11日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>10月18日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>10月25日 バスケットボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>11月1日 バスケットボール(リーグ戦)</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>11月8日 バスケットボール(リーグ戦)</td> </tr> <tr> <td>7</td> <td>11月15日 バスケットボール(リーグ戦)</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>11月22日 バスケットボール(リーグ戦・まとめ)</td> </tr> <tr> <td>9</td> <td>11月29日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)</td> </tr> <tr> <td>10</td> <td>12月6日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)</td> </tr> <tr> <td>11</td> <td>12月13日 ソフトバレーボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)</td> </tr> <tr> <td>12</td> <td>12月20日 ソフトバレーボール(リーグ戦)</td> </tr> <tr> <td>13</td> <td>1月10日 ソフトバレーボール(リーグ戦)</td> </tr> <tr> <td>14</td> <td>1月17日 ソフトバレーボール(リーグ戦)</td> </tr> <tr> <td>15</td> <td>1月24日 ソフトバレーボール(リーグ戦・まとめ)</td> </tr> </tbody> </table>			回	内容	1	10月4日 オリエンテーション(授業の概要について)	2	10月11日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)	3	10月18日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)	4	10月25日 バスケットボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)	5	11月1日 バスケットボール(リーグ戦)	6	11月8日 バスケットボール(リーグ戦)	7	11月15日 バスケットボール(リーグ戦)	8	11月22日 バスケットボール(リーグ戦・まとめ)	9	11月29日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)	10	12月6日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)	11	12月13日 ソフトバレーボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)	12	12月20日 ソフトバレーボール(リーグ戦)	13	1月10日 ソフトバレーボール(リーグ戦)	14	1月17日 ソフトバレーボール(リーグ戦)	15	1月24日 ソフトバレーボール(リーグ戦・まとめ)
回	内容																																		
1	10月4日 オリエンテーション(授業の概要について)																																		
2	10月11日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)																																		
3	10月18日 バスケットボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)																																		
4	10月25日 バスケットボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)																																		
5	11月1日 バスケットボール(リーグ戦)																																		
6	11月8日 バスケットボール(リーグ戦)																																		
7	11月15日 バスケットボール(リーグ戦)																																		
8	11月22日 バスケットボール(リーグ戦・まとめ)																																		
9	11月29日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)																																		
10	12月6日 ソフトバレーボール(個人技能の基礎練習・ゲーム)																																		
11	12月13日 ソフトバレーボール(集団技能の基礎練習・ゲーム)																																		
12	12月20日 ソフトバレーボール(リーグ戦)																																		
13	1月10日 ソフトバレーボール(リーグ戦)																																		
14	1月17日 ソフトバレーボール(リーグ戦)																																		
15	1月24日 ソフトバレーボール(リーグ戦・まとめ)																																		

	16   1月31日   技能テスト
キーワード	
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。必要に応じて資料を配布する。
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加 50% 技能テスト 30% 集団技能(ゲームの勝敗や内容) 20% 授業への積極的な取り組み状況(集団での行動や話し合いへの参加含む)を総合的に評価する。欠席が3回以上の者は失格とする。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.





## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	木4
開講期間			
必修選択	必	単位数	1.0
時間割コード	20120562002035	科目番号	05620020
授業科目名	●スポーツ演習(バドミントン・ソフトバレーボール)		
編集担当教員	小森 智美		
授業担当教員名(科目責任者)	小森 智美		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	小森 智美		
科目分類	健・スポ科学科目		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目
教室			
対象学生(クラス等)	M4、K1～K4		
担当教員Eメールアドレス	yoshiki.satomi@gmail.com		
担当教員研究室	総合体育館2F体育教官室		
担当教員TEL			
担当教員オフィスアワー	月・水・木曜日の授業前後の休み時間		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。		
授業方法(学習指導法)	バドミントンとソフトバレーボールの基礎技術を習得し、ゲームを通じて技術の発展、戦略を考えたゲームの展開ができるようにする。また、個人の課題を明確にし、自らで克服していく能力を身に付ける。		
授業到達目標	バドミントン・ソフトバレーボールにおいて、ラリーを続けることができる。また、習得した個々の技能を活かし、ゲームの中でさまざまな状況に対応できる。		
授業内容	バドミントン、ソフトバレーボールともに基礎技術を基に、応用技術を活かしたゲーム展開ができるようにする。		
	回	内容	
	1	10月4日 オリエンテーション	
	2	10月11日 バドミントンの各ショットの練習	
	3	10月18日 バドミントンの各ショットの練習	
	4	10月25日 シングルスおよびダブルスのゲームの進め方	
	5	11月1日 バドミントンのゲーム	
	6	11月8日 バドミントンのゲーム	
	7	11月15日 バドミントンのゲーム	
	8	11月22日 バドミントンのゲーム	
	9	11月29日 バドミントンの技能テスト	
	10	12月6日 ソフトバレーボール パス練習(オーバーハンド・アンダーハンド)	
	11	12月13日 ソフトバレーボール サーブ・アタック練習	
	12	12月20日 ソフトバレーボール アタック・レシーブ練習	
	13	1月10日 ソフトバレーボールのゲーム	
14	1月17日 ソフトバレーボールのゲーム		

	15	1月24日 ソフトバレーボールのゲーム
	16	1月31日 ソフトバレーボールの技能テスト
キーワード		
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。必要に応じて、資料を配布する。	
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加50% 授業への取り組み方20% 技能テストおよび技術の上達度30% ただし、欠席が3回以上の者は、失格とする。	
受講要件(履修条件)		
本科目の位置づけ		
学習・教育目標		
備考(URL)		
備考(準備学習等)		



Copyright (c) 2004-2009 NTT DATA KYUSHU CORPORATION. All Rights Reserved.



## シラバス参照

タイトル「2012年度シラバス」、開講所属「**教養教育(全学教育)-教養教育\_健康・スポーツ科学科目**」  
シラバスの詳細は以下となります。



戻る



参照URL

学期	後期	曜日・校時	木4																																
開講期間																																			
必修選択	必	単位数	1.0																																
時間割コード	20120562002045	科目番号	05620020																																
授業科目名	●スポーツ演習(球技)																																		
編集担当教員	坂本 圭司																																		
授業担当教員名(科目責任者)	坂本 圭司																																		
授業担当教員名(オムニバス科目等)	坂本 圭司																																		
科目分類	健・スポ科学科目																																		
対象年次	1年,2年,3年,4年	講義形態	演習科目																																
教室																																			
対象学生(クラス等)	M4、K1～K4																																		
担当教員Eメールアドレス	k-saka@nagasaki-u.ac.jp																																		
担当教員研究室	総合体育館2F(体育教官室)																																		
担当教員TEL																																			
担当教員オフィスアワー	授業前後の休み時間																																		
授業のねらい	身体運動の効果や実践方法またはスポーツの文化、ルール、技術を習得し、生涯にわたって身体運動やスポーツに親しむことのできる基礎知識や技能を習得することをねらいとする。																																		
授業方法(学習指導法)	「ソフトボール」と「サッカー」と「バスケットボール」の三つの球技を題材として、それぞれの球技が持つ特性を理解し、基礎的な技術を身に付ける。また、ゲームを中心に行うことで、発展的な技術や戦術を身に付け楽しくゲームが行えるようにする。さらに自らが課題を見つけ、解決していくことで、生涯スポーツとして実践していける方法を身に付ける。																																		
授業到達目標	ボールを正確に投げることができる。打つことができる。(ソフトボール)パスを正確にできる。ドリブルすることができる。シュートを正確に打てる(サッカー)パスを正確にできる。シュートを正確にできる。ドリブルすることができる。(バスケットボール)ルールや戦術を理解し楽しくゲームができる。仲間と課題や戦術について積極的に話し合うことで課題を解決しチーム力を高めることができる。																																		
授業内容	<table border="1"> <thead> <tr> <th>回</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1</td><td>10/4 オリエンテーション(授業の進め方)</td></tr> <tr><td>2</td><td>10/11 ソフトボールの基礎的技術の習得</td></tr> <tr><td>3</td><td>10/18 ソフトボールのゲーム</td></tr> <tr><td>4</td><td>10/25 ソフトボールのゲーム</td></tr> <tr><td>5</td><td>11/1 ソフトボールのゲーム</td></tr> <tr><td>6</td><td>11/8 ソフトボールのゲーム</td></tr> <tr><td>7</td><td>11/15 サッカーの基礎的技術の習得</td></tr> <tr><td>8</td><td>11/22 サッカーのゲーム</td></tr> <tr><td>9</td><td>11/29 サッカーのゲーム</td></tr> <tr><td>10</td><td>12/6 サッカーのゲーム</td></tr> <tr><td>11</td><td>12/13 サッカーのゲーム</td></tr> <tr><td>12</td><td>12/20 バスケットボールの基礎的技術の習得</td></tr> <tr><td>13</td><td>1/10 バスケットボールのゲーム</td></tr> <tr><td>14</td><td>1/17 バスケットボールのゲーム</td></tr> <tr><td>15</td><td>1/24 バスケットボールのゲーム</td></tr> </tbody> </table>			回	内容	1	10/4 オリエンテーション(授業の進め方)	2	10/11 ソフトボールの基礎的技術の習得	3	10/18 ソフトボールのゲーム	4	10/25 ソフトボールのゲーム	5	11/1 ソフトボールのゲーム	6	11/8 ソフトボールのゲーム	7	11/15 サッカーの基礎的技術の習得	8	11/22 サッカーのゲーム	9	11/29 サッカーのゲーム	10	12/6 サッカーのゲーム	11	12/13 サッカーのゲーム	12	12/20 バスケットボールの基礎的技術の習得	13	1/10 バスケットボールのゲーム	14	1/17 バスケットボールのゲーム	15	1/24 バスケットボールのゲーム
回	内容																																		
1	10/4 オリエンテーション(授業の進め方)																																		
2	10/11 ソフトボールの基礎的技術の習得																																		
3	10/18 ソフトボールのゲーム																																		
4	10/25 ソフトボールのゲーム																																		
5	11/1 ソフトボールのゲーム																																		
6	11/8 ソフトボールのゲーム																																		
7	11/15 サッカーの基礎的技術の習得																																		
8	11/22 サッカーのゲーム																																		
9	11/29 サッカーのゲーム																																		
10	12/6 サッカーのゲーム																																		
11	12/13 サッカーのゲーム																																		
12	12/20 バスケットボールの基礎的技術の習得																																		
13	1/10 バスケットボールのゲーム																																		
14	1/17 バスケットボールのゲーム																																		
15	1/24 バスケットボールのゲーム																																		

	16   1/31 技能テスト
キーワード	
教科書・教材・参考書	教科書は使用しない。必要に応じて資料を配布する。
成績評価の方法・基準等	授業に対する積極的な参加 50% 授業への取り組み方(授業での意欲・態度) 20% 技能テスト 30% 授業への出席状況および取り組み方(集団での行動や話し合いへの積極的な参加)を評価する。 欠席が3回以上の者は失格とする。技能テストでは基礎的技術をテストする。
受講要件(履修条件)	
本科目の位置づけ	
学習・教育目標	
備考(URL)	
備考(準備学習等)	

